InterLaser

LP-8900

EPSON

スタートアップガイド

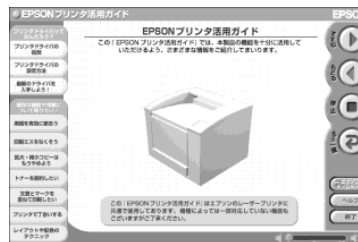
プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。

CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくすためのチェックポイントなど）を掲載しています。
是非一度ご覧ください（活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

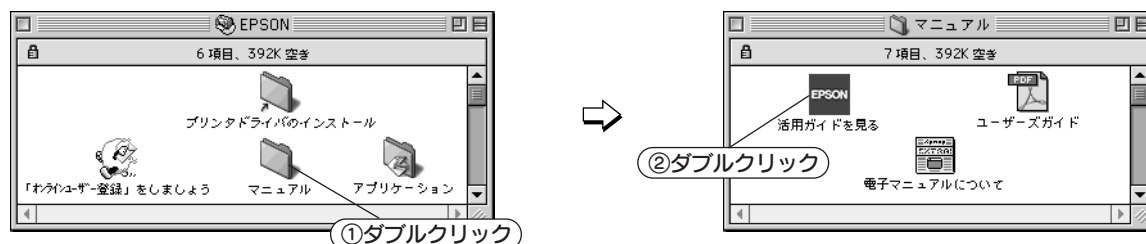
4105092-00
F04

活用ガイドを見るには

活用ガイドは、同梱のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。
CD-ROMをコンピュータにセットして以下の手順で起動してください。

Windows

CD-ROMをセットすると自動的に表示されるメニューから起動します。

Macintosh

CD-ROMをセットすると表示されるフォルダ内のアイコンをダブルクリックします。

ユーザーズガイドを見るには

ユーザーズガイドには、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対処方法などの情報が記載されています。画面上または印刷してご覧いただくことができます。

☞本書 69ページ「電子マニュアルの見方」

活用ガイドは 知ってお得な情報あれこれ

活用ガイドにはこんな情報が掲載されています。

●用紙を有効に使いたい

1ページに4ページ分のデータを縮小して印刷すれば、使う用紙の枚数は1/4になります。文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいとき、そして用紙を節約したいときにお奨めの機能を紹介しています。

●印刷ミスをなくしたい

印刷実行する前に、印刷プレビューで印刷結果を画面で見る、あるいはプリンタドライバの設定を確認する。そんな少しの労力で印刷ミスが防げる、チェックポイントを紹介しています。

●拡大・縮小をプリンタでしたい

A3やB4の大きなデータをA4やB5サイズに縮小して印刷する、または逆に拡大して印刷することができます。コピー機で拡大/縮小するより安く、手軽に印刷してみましょう。

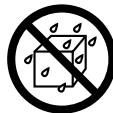
●文書とマークを重ねて印刷したい

ビジネス文書には欠かせない「重要」や「回覧」、「外秘」といったスタンプを印刷データ上に重ねて出力すれば、あとでゴム印を押したり手書きをしたりする手間が省けます。

その他にも、トナーの消費量を節約したり、コピー機のような丁合いをプリンタでする方法などをご紹介しています。是非一度ご覧ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	破損した電源ケーブルを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源ケーブルを加工しない • 電源ケーブルの上に重い物を載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	電源ケーブル電源ケーブルのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。 発熱による火災や感電のおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC 100V）から電源を直接取ってください。

⚠警告

電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。
安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。

添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

ET カートリッジを、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。使用済みの ET カートリッジは回収しておりますのでご協力をお願いします。

⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

ET カートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。

本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上

壁際に設置する場合は、壁から 20cm 以上のすき間をあけてください。また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。

本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。

オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。
定着器内部は高温（約 190 度以下）になっているため、火傷のおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

⚠注意

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。

本製品の電源を入れたままインターフェイスケーブルやオプション製品を接続しないでください。
感電の原因となることがあります。

もくじ

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。
それぞれのマークには次のような意味があります。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語*1　用語の説明を記載していることを示しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000 と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載してあります。

以下の手順で読み進めてください。

1. **本機の概要を理解しましょう。**
   本書 6 ページ「本機の紹介」

2. **プリンタ本体のセットアップをしましょう。**
   本書 10 ページ「プリンタの準備」
   オプションを装着される方は、以下のページを参照してオプションを装着してください。
   本書 24 ページ「オプションの装着」

3. **プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。**
   本書 35 ページ「Windows でのセットアップと印刷手順」
   本書 43 ページ「Macintosh でのセットアップと印刷手順」

4. **使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。**
   本書 50 ページ「使用可能な用紙と給紙装置」

5. **日常操作の基本を知りましょう。**
   本書 39 ページ「日常の操作」
   本書 46 ページ「日常の操作」
   プリンタドライバの詳細な機能説明はユーザーズガイド（PDF）に掲載されております。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（PDF）を活用してください。
   本書 69 ページ「電子マニュアルの見方」

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載してあります。ユーザーズガイド（PDF）も合わせてご覧ください。

本機の紹介

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

本機の特長

●高速印刷を実現

高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、さらにパラレルインターフェイスのIEEE 1284 ECP[*1] モード対応により､最速 26PPM[*2] の大幅なスループット向上を実現しています。

*1 ECP：（Extended Capability Port）パラレルインターフェイスの拡張仕様の 1 つ。
*2 PPM：Pages Per Minute［1 分間に印刷できる用紙（A4 横送り / コピーモード / 片面印刷時）の枚数］

●ウォームアップ時間の短縮

ウォームアップ時間が従来機に比べ大幅に短縮されています。電源オンから印刷可能状態になるまで約 13 秒。さらに節電モード状態で印刷データを受信するとウォームアップ時間約 7 秒で印刷を開始します。

●さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応

最大で 297 × 900mm の長尺紙へ印刷が可能です（印刷領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲)。このため、文字印刷だけでなく、CAD[*1] の出力まで広範囲な用途に対応しています。また、ハガキや各種封筒、さらに不定形紙までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です。

*1 CAD：（Computer Aided Design）コンピュータを使用した設計。

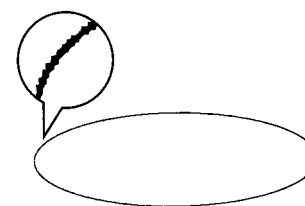
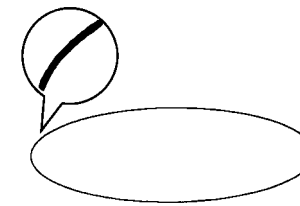
●両面印刷対応

オプションの両面印刷ユニットを装着することにより、両面印刷を実現します。

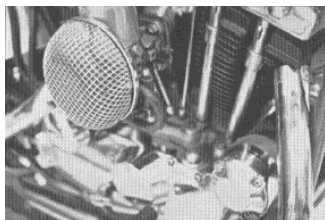
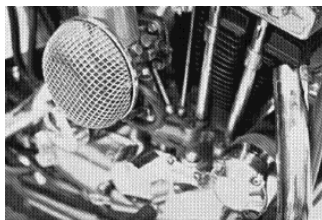
●RIT[*1] 機能による高品位な印刷

EPSON 独自の RIT（Resolution Improvement Technology）機能により､曲線や小さい文字を印刷する場合でもギザギザの少ない美しい印刷結果が得られます。
RIT を有効にしている場合と有効にしていない場合では､印刷結果が下図のように異なります。

*1 RIT：印刷時に走査線方向を 2400dpi、紙送り方向を 600dpi の高精度でコントロールすることで、1200dpi 相当の高解像度印刷を実現する EPSON 独自の機能。

解像度はやい , RIT OFF

解像度はやい , RIT ON

● PGI[*1] 機能による階調性豊かな印刷（Windows/Macintosh 対応）
EPSON 独自の PGI（Photo and Graphics Improvement）機能により、写真やグラデーションなど、モノクロの階調が変化する画像データを、より階調性豊かに表現できます。PGI 機能を有効に設定し、印刷品質を［きれい］（600dpi）に設定することにより、さらに美しい出力結果が得られます（印刷データのサイズによってはメモリの増設が必要な場合があります）。

*1 PGI：階調表現力を 3 倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷する EPSON 独自の機能。

解像度はやい , PGI 無効
（ハーフトーン処理を有効）

解像度きれい , PGI 有効

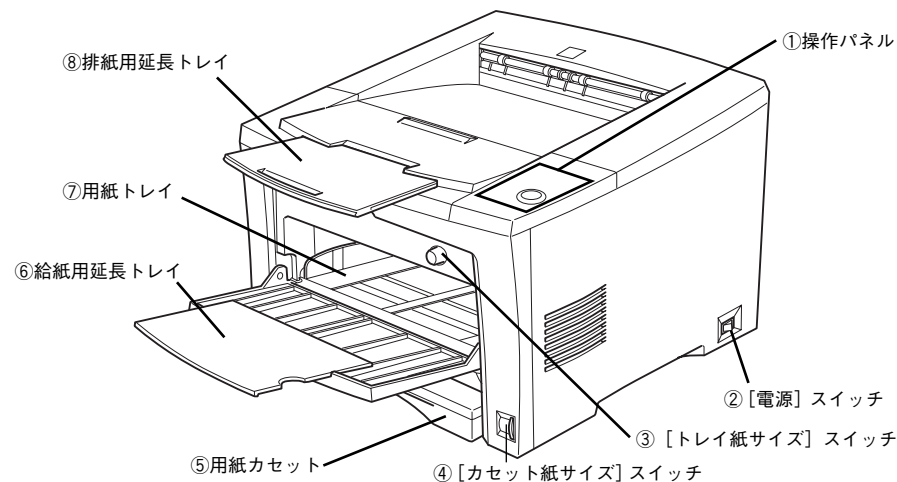
● ネットワーク対応
オプションのI/F カードを装着することで各種プロトコルに対応したネットワークプリンタとしてお使いいただけます。

● 従来のエプソン製ページプリンタの機能を継承
従来のエプソン製モノクロページプリンタがサポートしていた機能を継承しています。

- エプソン独自のページプリンタ制御体系 ESC/Page による、自由な文字表現と高度な図形処理。
- インターフェイス自動切り替え機能。
- 国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計。

● 各種ユーティリティを添付
コンピュータ上からプリンタの状態を監視できる EPSON プリンタウィンドウ !3（Windows/Macintosh 対応）、またバーコードの作成が簡単にできる EPSON バーコードフォント（Windows 対応）を標準添付しています。

各部の名称と働き

前面 / 右側面

①操作パネル
プリンタを操作するときに使用します。詳細は以下のページを参照してください。
本書 9 ページ「操作パネル」

②［電源］スイッチ

③［トレイ紙サイズ］スイッチ
用紙トレイにセットした用紙のサイズをプリンタに記憶させるスイッチです。必ずセットした用紙のサイズに合わせてください。

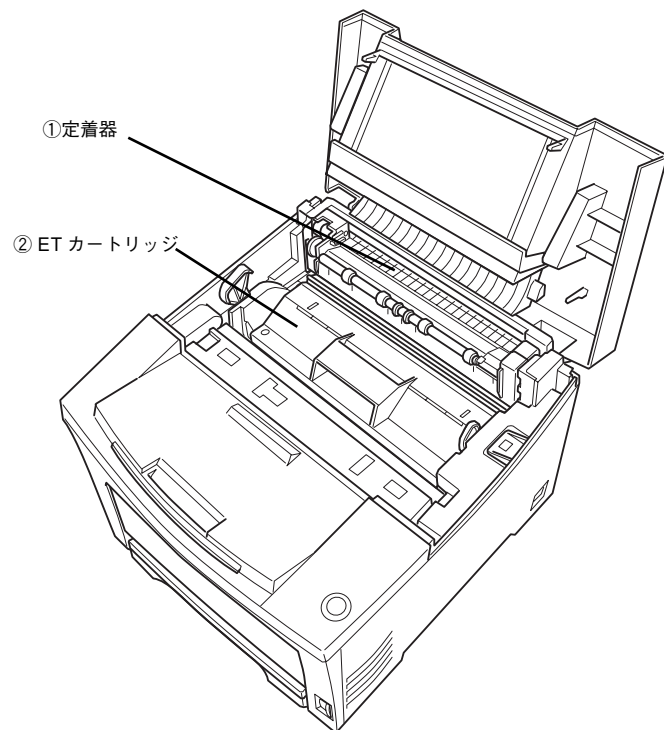
④［カセット紙サイズ］スイッチ
用紙カセットにセットした用紙のサイズをプリンタに記憶させるスイッチです。必ずセットした用紙のサイズに合わせてください。

⑤用紙カセット
標準で装備されている給紙装置です。A4、B5 などの定形紙がセットできます。

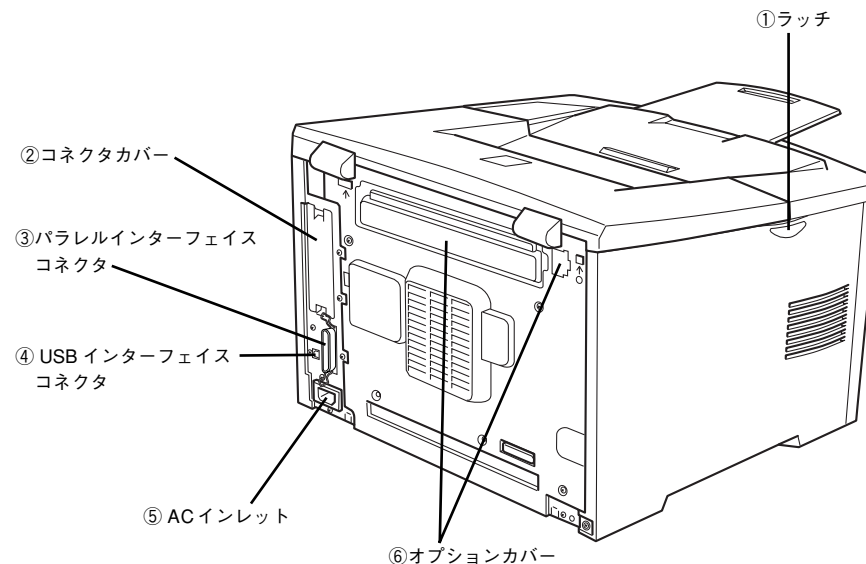
⑥給紙用延長トレイ
A3、B4 などの大きい用紙を用紙トレイにセットするときに引き出して使用します。

⑦用紙トレイ
標準で装備されている給紙装置です。A4、B5 などの定形紙だけでなく、ハガキや封筒などの特殊紙、あるいは不定形紙や長尺紙に印刷するときにここから給紙します。

⑧排紙用延長トレイ
A3、B4 などの大きい用紙に印刷するときに、引き出して使用します。

内部

①定着器
用紙にトナーを固着させる装置です。
内部は高温（約 190 度以下）になりますので絶対に手を触れないでください。火傷の原因になります。

②ET カートリッジ
印刷用トナーとドラムの一体カートリッジです。

背面 / 左側面

①ラッチ
トナー交換などで上カバーを開けるときに押します。

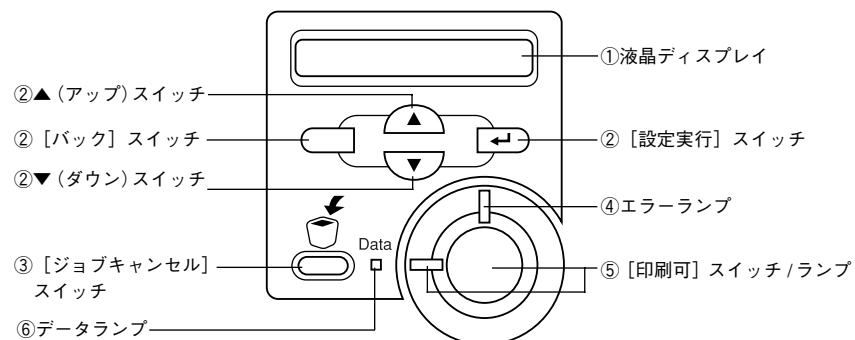
②コネクタカバー
オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

③パラレルインターフェイスコネクタ
コンピュータとパラレルインターフェイスで接続するコネクタです。

④USB インターフェイスコネクタ
コンピュータと USB インターフェイスで接続するコネクタです。

⑤AC インレット
電源ケーブルの差し込み口です。

⑥オプションカバー
オプションの両面印刷ユニットを装着する際に取り外すカバーです。

操作パネル

①液晶ディスプレイ
プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。

②［バック］/［アップ］/［ダウン］/［設定実行］スイッチ
設定モードで、プリンタの設定を変更したり、機能を実行するときに使用します。操作方法については、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）171 ページ「操作パネルからの設定」

③［ジョブキャンセル］スイッチ
スイッチは、押し方によって処理が異なります。

- スイッチを 1 回押すと、処理中の印刷データ（ジョブ単位）をキャンセルします。
- スイッチを約 2 秒間押すと、処理中の印刷データをすべて削除します。

④エラーランプ
エラーが発生したときに点滅または点灯します。

⑤［印刷可］スイッチ / ランプ
ランプは印刷可状態のときに点灯します。スイッチは、プリンタの状態によって処理が異なります。

- エラーが発生していない通常の状態では、印刷可 / 印刷不可状態を切り替えます。
- 印刷不可状態でデータランプが点灯している場合に約2秒間押すと、受信している印刷データの最初のページのみ印刷指定枚数分印刷します。
- 自動復帰できるエラーが発生している場合（エラーランプ点滅時）に押すと、エラーを解除して印刷可状態へ自動的に復帰します。
- 自動復帰できないエラーが発生している場合（エラーランプ点灯時）は、適切な処置を行ってエラー状態を解消すると自動的に印刷可能状態に復帰します。

ポイント

操作パネルで［ジドウエラーカイジョ］を［スル］に設定している場合、エラーランプが点滅しても［印刷可］スイッチを押すことなく自動復帰する場合があります。

ユーザーズガイド（PDF）189 ページ「ジドウエラーカイジョ」

⑥データランプ
ランプは、印刷データが残っているときや処理中に点灯または点滅します。

プリンタの準備

プリンタを使用する前の準備について説明します。

プリンタを設置する

プリンタを梱包箱から取り出し、保護材の取り外しが終了したら、プリンタを設置します。すべての保護材が取り外されたことを確認してから設置作業を行ってください。

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

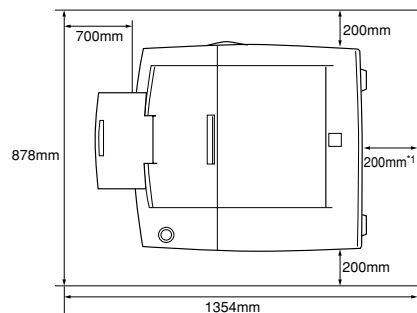
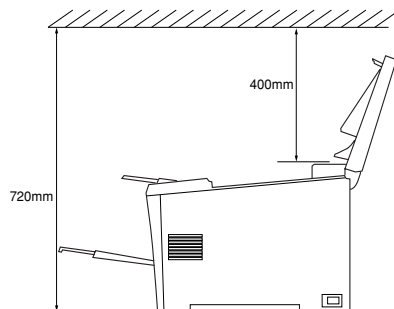
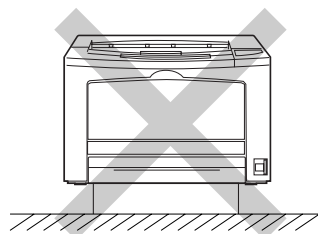
水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		5〜32℃ 15〜85%

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

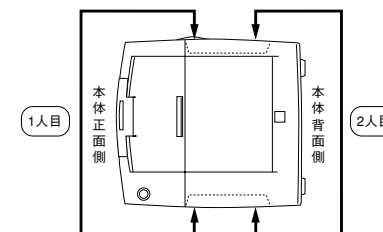
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所
湿度変化の激しい場所	火気のある場所	水に濡れやすい場所
揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所	震動のある場所
ベンジン		震　動
加湿器に近い場所		

テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

設置スペース

用紙やET カートリッジが交換しやすいよう、下図のスペースを確保してください。

*1: オプションの両面印刷ユニットを装着する場合は300mm 必要です。

本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

設置作業時のご注意

プリンタは重い（約 19kg）ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、下図のように本体をはさんで 2 人で持ち、取っ手に手をかけて運んでください。また、下図以外の部分に手をかけて運ぶとプリンタが破損する原因となります。

ET カートリッジを取り付ける

プリンタの設置が終了したら、ET カートリッジをプリンタ本体に取り付けます。

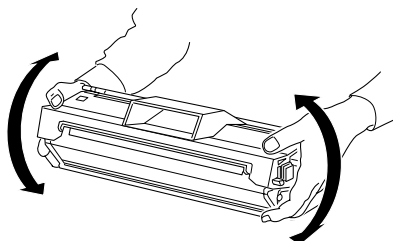
⚠警告　ET カートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

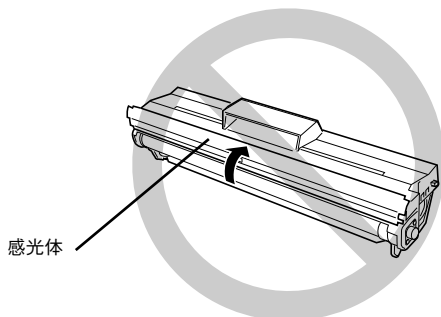
注意

ET カートリッジの取り扱いと取り付け作業は、次の点に注意してください。

- トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。
- 寒い場所から暖かい場所に移動した場合は、ET カートリッジを室温に慣らすため 1 時間以上待ってから作業を行ってください。

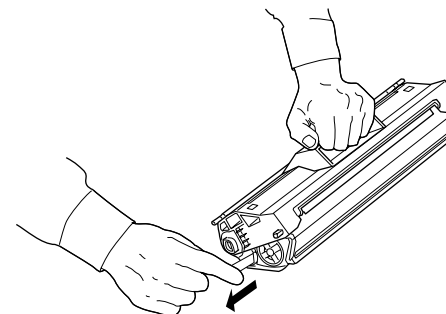
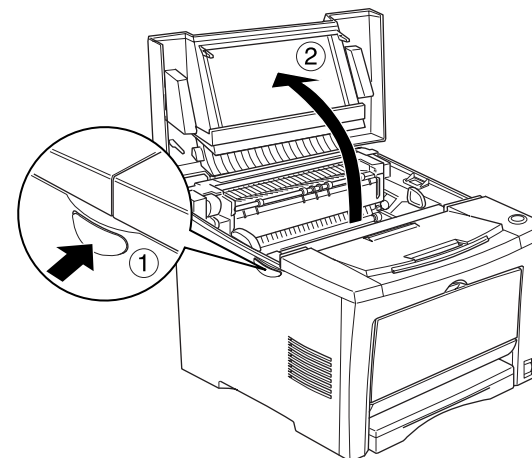
1. **ET カートリッジを梱包箱から取り出し、図のように左右に傾けながら 7 ～ 8 回振ります。**

トナーを振ることで中のトナーが均一な状態になります。

注意

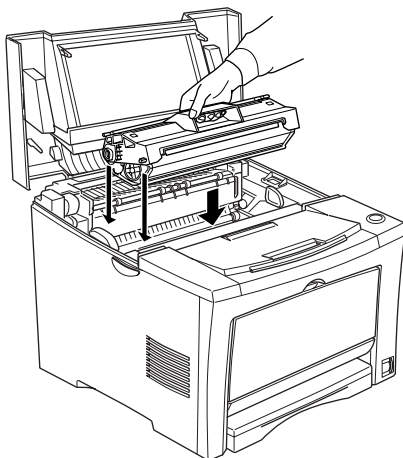
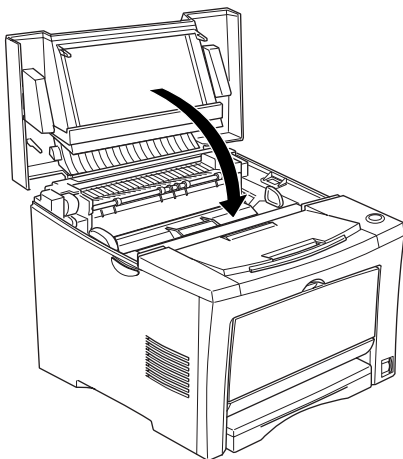
- 感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（青色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

ポイント

ET カートリッジの入っていた梱包箱は、プリンタの移動や輸送の際、または使用済みのカートリッジを回収する際に必要となります。梱包材は、次回の交換時まで大切に保管してください。

2. **ET カートリッジを平らな場所に置き、下図のようにしてシールドテープを引き抜きます。**

3. **ラッチを押して上カバーを開けます。**

4 上部の取っ手を持ち､ET カートリッジ上面に表示されている矢印をプリンタの上カバー側に向けてセットします。

両側のガイドを合わせながら底に突き当たるまで確実にセットしてください。

プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。

5 プリンタの上カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。

オプションを装着する場合は

オプションを装着される方は、本書の該当個所を参照して取り付けてください。各オプションの詳細な説明は、CD-ROM に収録されているユーザーズガイドに掲載されています。また、オプションの取扱説明書も併せてご覧ください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）233 ページ「オプションと消耗品について」

●増設メモリ

☞ 本書 24 ページ「増設メモリの取り付け」

●インターフェイスカード

☞ 本書 28 ページ「インターフェイスカードの取り付け」

●両面印刷ユニット（型番：LPDSP4）

☞ 本書 29 ページ「両面印刷ユニットの取り付け」

●大容量カセットユニット（型番：LPDC7）/
ユニバーサルカセットユニット（型番：LPUC2）

☞ 本書 31 ページ「オプションカセットユニットの取り付け」

Windows 環境下でお使いの場合は、オプションの取り付け後、プリンタドライバをインストールしてからオプションを使うための設定が必要です。

☞本書 33 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

用紙カセットに用紙をセットする

ここでは、標準装備の用紙カセットへの用紙のセット方法を説明します。用紙トレイへの用紙のセット方法は、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）21 ページ「用紙トレイへの用紙のセット」

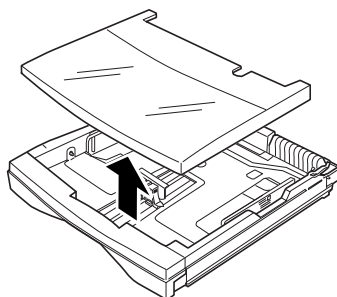
ポイント

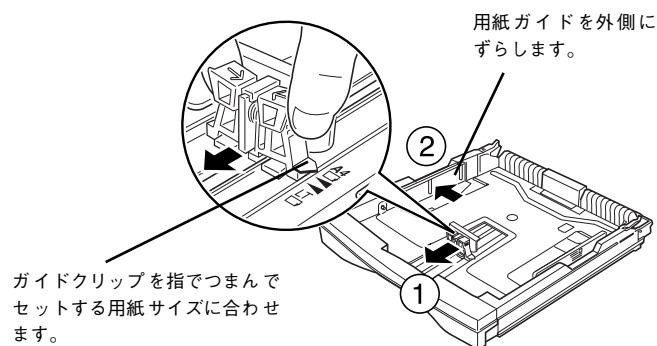
印刷できる用紙の概要は、以下のページを参照してください。

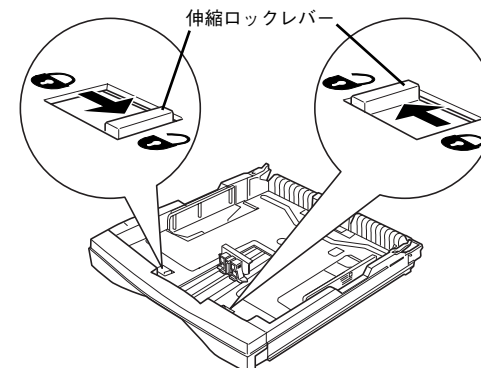
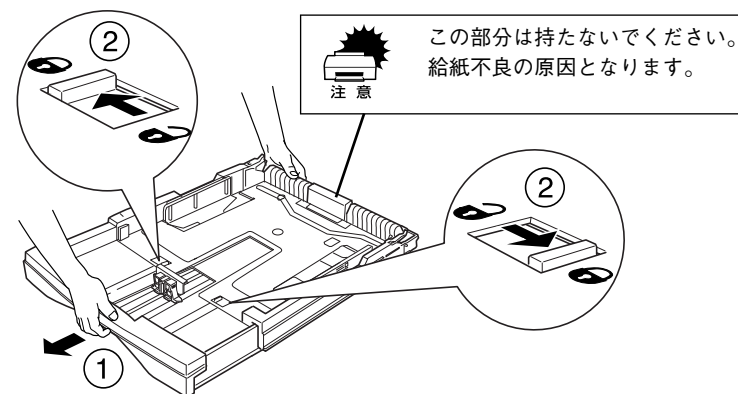
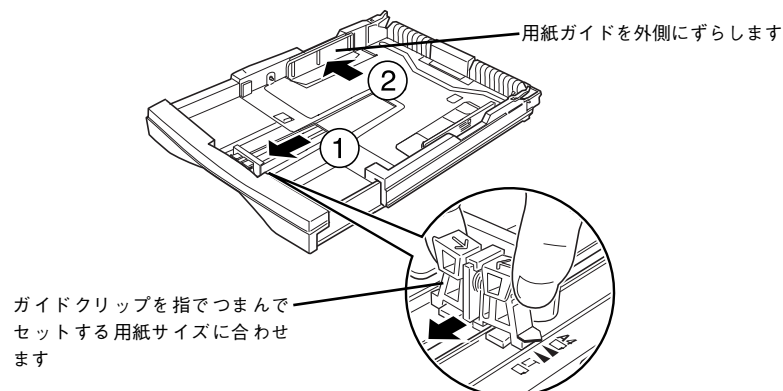
☞本書 50 ページ「使用可能な用紙と給紙装置」

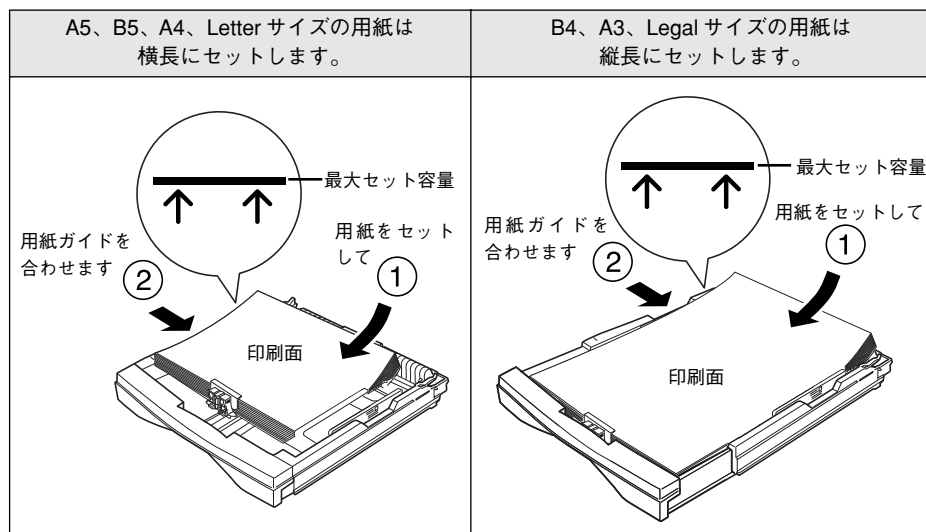
また、用紙の詳細な説明は、以下のページを参照してください。

☞ユーザーズガイド（PDF）10 ページ「使用可能な用紙と給紙方法」

1 用紙カセットのカバーを取り外します。

2 ガイドクリップ、用紙ガイドをずらします。

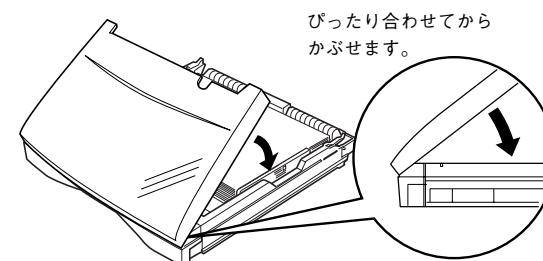
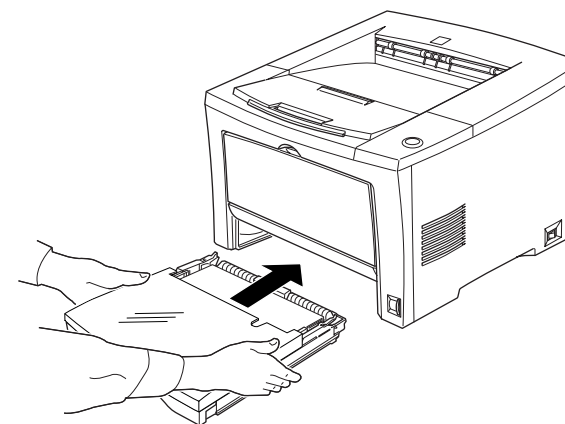
- A5、B5、A4、Letter（LT）サイズの用紙の場合：

- B4、A3、Legal（LGL）サイズの用紙の場合：

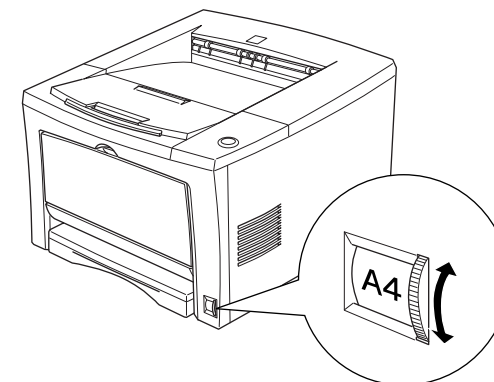
① 用紙カセットの左右の伸縮ロックレバーをアンロック（🔓）位置にします。

② 用紙カセット伸縮部をいっぱいに引き出し、左右の伸縮ロックレバーをロック（🔒）位置にします。

③ ガイドクリップ、用紙ガイドをずらします。

3 **用紙をセットし、用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。**

A5、B5、A4、Letter サイズの用紙は横長にセットします。	B4、A3、Legal サイズの用紙は縦長にセットします。

ポイント

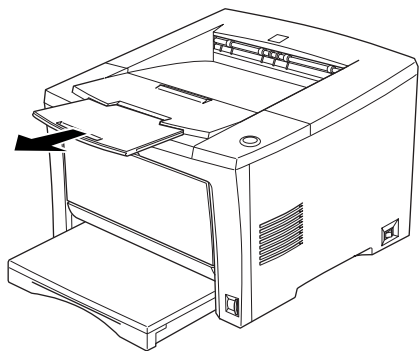
どちらの場合も、用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。用紙は最大 250 枚（普通紙 64g/m²）までセットできます。最大枚数を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

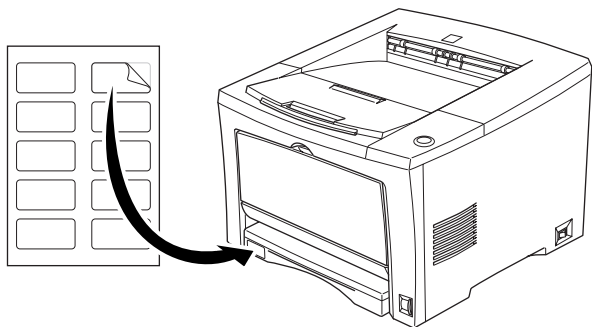
4 **用紙カセットにカバーを取り付けます。**

用紙カセットの側面にカバーをぴったり合わせてカバーをかぶせます。

5 **用紙カセットをプリンタに差し込みます。**

6 **［カセット紙サイズ］スイッチをセットした用紙サイズに設定します。**

設定できる用紙サイズは A4、A3、A5、B4、B5、Letter、Legal（LG14"）です。

本機ではセットした用紙のサイズを［カセット紙サイズ］スイッチの設定値から検知します。［カセット紙サイズ］スイッチはセットした用紙サイズに合わせて正しく設定してください。

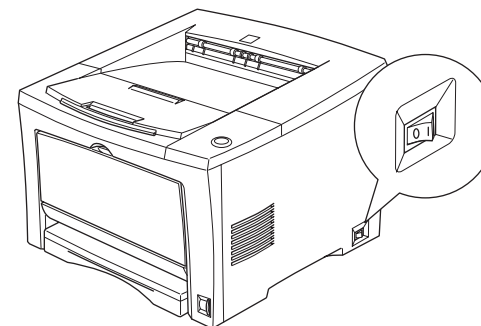
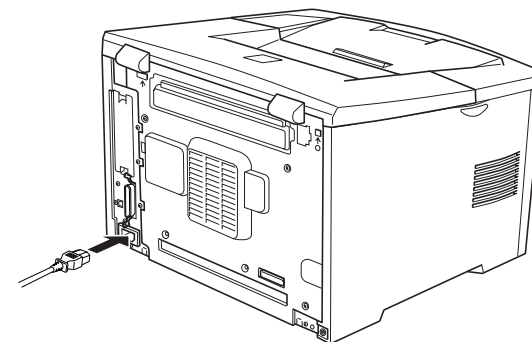
印刷中は［カセット紙サイズ］スイッチを操作しないでください。プリンタが誤動作する場合があります。

7 **B4 以上のサイズの用紙に印刷する場合は、排紙用延長トレイを引き出します。**

8 **用紙サイズ表示ラベルをカセット前面に貼り付けます。**

本機には、用紙サイズシールが同梱されています。セットした用紙サイズのシールを用紙カセットや用紙トレイに貼ってご利用ください。

電源ケーブルを接続する

続いて電源ケーブルをプリンタと電源（コンセント）に接続します。

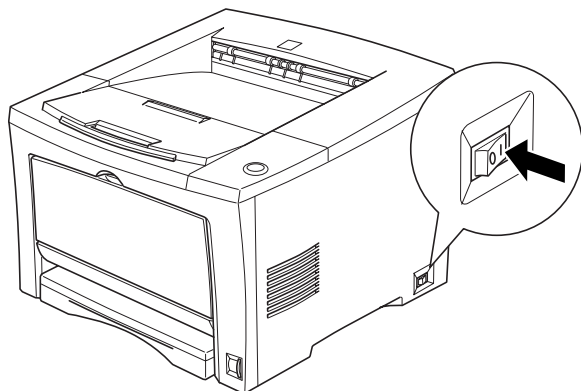
⚠注意　以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

1 **［電源］スイッチがオフ（○）になっていることを確認します。**

2 **プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。**

3 **AC 100V のコンセントに電源ケーブルのプラグを正しく差し込みます。**

動作の確認をする

付属品の取り付けと電源への接続が終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン / オフと、ステータスシートの印刷を行ってください。

電源のオン

プリンタの右側にある［電源］スイッチのオン（ I ）側を押します。

電源をオンにすると、プリンタが次の動作を行うかを確認してください。

① 操作パネルのすべてのランプが点灯し、続いて消灯します。
② プリンタの動作音がします。
③操作パネルの液晶ディスプレイに、現在のプリンタの状態を示すメッセージが以下の順に表示されます。

ROM CHECK
↓
RAM CHECK
↓
システムチェック
↓
インサツカノウ

④ 液晶ディスプレイに［インサツカノウ］と表示され、印刷可ランプが点灯します。
④の状態は、プリンタが正常に起動し、印刷可能になったことを示します。

ポイント

プリンタがウォーミングアップするため［インサツカノウ］と表示されるまでには多少時間（約 13 秒）がかかります。

ステータスシートの印刷

［電源］スイッチをオンにして、印刷可能な状態になったら、ステータスシートを印刷してみましょう。ステータスシートは、プリンタの現在の状態や設定値を印刷したものです。プリンタやオプションが正常に使用できるかどうかを確かめることができます。

＜ステータスシート出力例＞

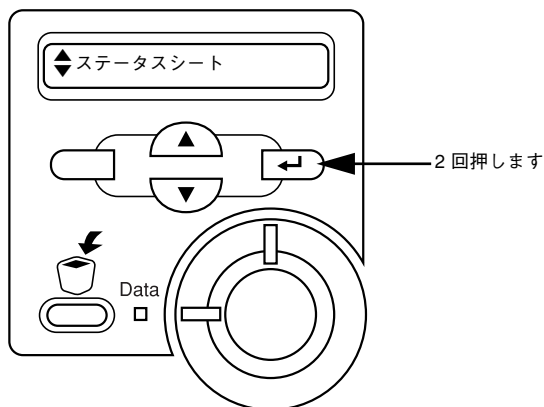
EPSON
ステータスシート
LP-8900
Equivalent to
Super
1200dpi
セイコーエプソン株式会社

ポイント

ステータスシートの印刷は、次の場合に行います。

- プリンタの動作に異常がないかを確認する場合
- プリンタの現在の設定状態を確認したい場合
- プリンタにオプションを装着した場合（装着したオプションが正しく認識されていれば、ステータスシートの印刷内容にそのオプションが追加されます）

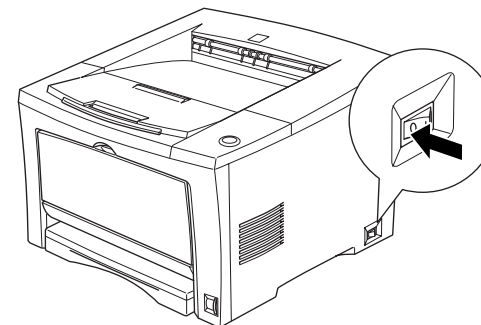
1. **プリンタに用紙が正しくセットされていること、印刷可能な状態になっていることを確認します。**
印刷可ランプが点灯し、ディスプレイに［インサツカノウ］または［セツデン］と表示されていることを確認します。

2. **［設定実行］スイッチを 2 回押します。**
ディスプレイに［ステータスシート］と表示されます。

3. **もう一度 ［設定実行］スイッチを押し、ステータスシートを印刷します。**
- ディスプレイの表示とデータランプが点滅し､ステータスシートが印刷されます（印刷を開始するまで数秒時間がかかります）。
- 印刷が終了すると印刷可ランプが点灯し［インサツカノウ］状態になります。

ポイント

ステータスシートがうまく印刷できないときは、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）275 ページ「困ったときは」

電源のオフ

［電源］スイッチのオフ（ ○ ）側を押します。

ポイント

次の場合は、［電源］スイッチをオフにしないでください。
- データランプが点灯または点滅中
- 印刷中
- 電源オンの後、印刷可ランプが点灯するまでの間

注 意

プリンタの電源をオフにした場合､30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ / オンすると故障の原因となります。

コンピュータと接続する

プリンタ単体での動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。

ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本機には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェイスケーブルの接続

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

2001 年 11 月現在

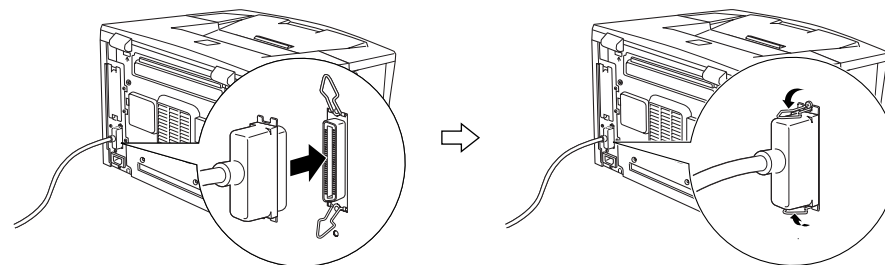
	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V 系	EPSON、IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V 仕様機	PRCB4N	―
	NEC	PC-98NX シリーズ		
PC-98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	#8238	*1 *2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1 *2
		PC-9821 シリーズ（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1
	NEC	PC-9801 シリーズデスクトップ（14 ピン）	#8238	*1 *2 *3
		PC-9801 シリーズ NOTE（ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1 *2 *3

*1 拡張漢字（表示専用 7921 ～7C7E）は印刷できません。
*2 Windows 95/98/Me の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ !3 は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*3 ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータにはPRCB5N をご使用ください。

- NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/N シリーズは NEC 製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通 FM/R、FM TOWNS は富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECP モード対応コンピュータを ECP モードで接続する場合は、PRCB4N をご使用ください。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1. **プリンタとコンピュータの電源をオフにします。**

2. **プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。**
   インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。

3. **ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。**
   コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

USB インターフェイスケーブルの接続

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください（2001 年 11 月現在）。

● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB1）

USB ハブ（HUB：複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機）を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

OS およびコンピュータの条件

本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Macintosh

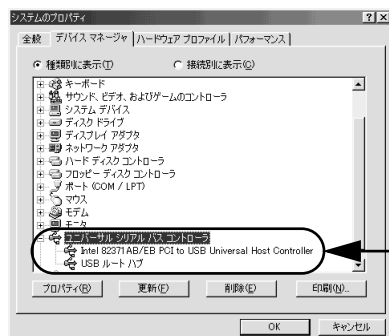
Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。

Windows

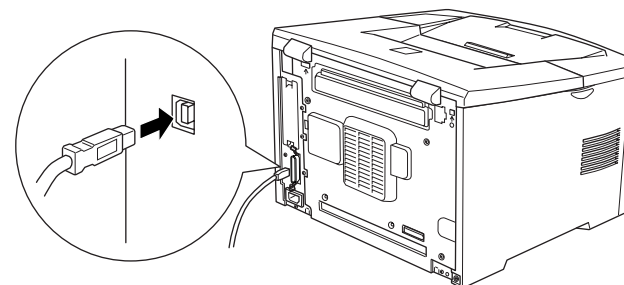
以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USB に対応していて､コンピュータメーカーによりUSB ポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000 がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000 がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000 にアップグレードしたコンピュータ

- USB に対応したコンピュータであるか確認するには：

①［マイコンピュータ］を右クリックし、［プロパティ］を開きます。
②［デバイスマネージャ］タブをクリックします。
③［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下に､USB のホストコントローラと［USB ルートハブ］が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。

- Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータのUSB ポートに関しては､コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- パラレルインターフェイスの機能であるEPSONプリンタポートおよびDMA転送は、USB ケーブル接続時はご利用いただけません。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

1. **プリンタとコンピュータの電源をオフにします。**
2. **プリンタに USB ケーブルを接続します。**

3. **ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータの USB コネクタに差し込みます。**

コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。

ネットワークへの接続

本機をネットワーク接続するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。オプションのインターフェイスカードを装着してからEthernetケーブルの接続を行ってください。ネットワーク上の設定については、オプションの取扱説明書を参照してください。

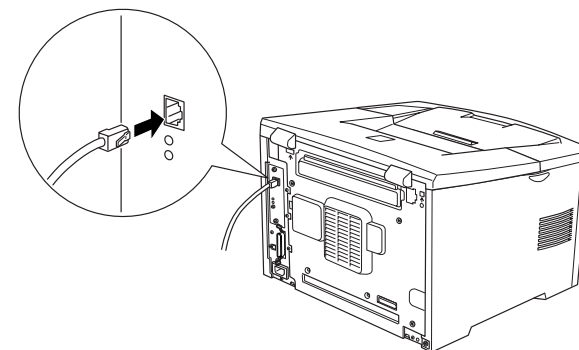
2001年11月現在

型番	名称	解説
PRIFNW3S	100BASE-TX/ 10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/Fカード	IPX/SPX、TCP/IP、AppleTalk、NetBEUIに対応しています。本機をEthernet接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 ● Ethernet 100BASE-TXツイストペアケーブル（カテゴリー5） ● Ethernet 10BASE-Tツイストペアケーブル

- ネットワークへは10BASE-T/100BASE-TXどちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TXの最速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- 100BASE-TX専用HUB（ハブ：複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機）を使用する場合は、接続されるすべての機器が100BASE-TX対応であることを確認してください。
- オプションI/Fカード（PRIFNW3S）は10BASE-T/100BASE-TX自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときはHUBをお使いください。HUBを使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部スイッチングHUBでは正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチングHUBと本機の間に自動切り替えのないHUBを入れるなどの方法をお試しください。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメント（ネットワーク環境内の同一グループ）を他のセグメントと合わせるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

本機に、Ethernetケーブルを接続する手順は以下の通りです。

1. **プリンタの電源をオフにします。**

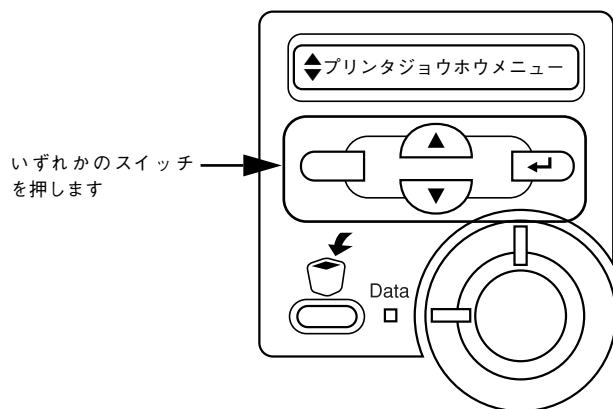
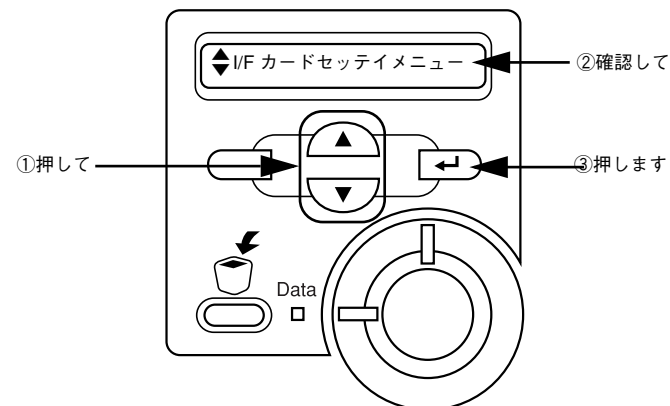
2. **プリンタにEthernetケーブルを接続します。**

3. **ケーブルのもう一方のコネクタを、HUBの空いているポートに差し込みます。**
   HUB側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。

IP アドレスの設定方法

プリンタの操作パネルから IP アドレスなどの TCP/IP の設定が可能です。ここでは、オプションのネットワークカードへの IP アドレスを操作パネルから設定する方法について説明します。

- 操作パネル以外の設定方法についてはネットワーク I/F カードの取扱説明書をご覧ください。
- 操作パネルの詳細については、以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（PDF）171 ページ「操作パネルからの設定」
- IP アドレスの取得方法には［パネル］［ジドウ］［PING］のいずれかが選択できますが、操作パネルから IP アドレスの設定を行う場合は、［パネル（初期設定）］を選択してください。

1 ディスプレイ下のいずれかのスイッチを押して、設定モードに入ります。

設定モードに入ると、ディスプレイには［プリンタジョウホウメニュー］と表示されます。

2 ▼ / ▲スイッチを押して［I/F カードセッテイメニュー］を表示させ、［設定実行］スイッチを押します。

3 ディスプレイに［I/F カード=ツカウ］と表示されていることを確認します。

［I/F カード=ツカワナイ］になっている場合は、次の操作を行います。
①［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
②▼ / ▲スイッチを押して、［I/F カード=ツカウ］にします。
③［設定実行］スイッチを押します。

4 ▼ / ▲スイッチを押して［I/F カードセッテイ］表示させ、設定値を［シナイ］から［スル］に変更します。

①［I/F カードセッテイ=シナイ］の表示で［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
②▼ / ▲スイッチを押して、［I/F カードセッテイ=スル］にします。
③［設定実行］スイッチを押します。

5 ▼ / ▲スイッチを押して［IP アドレスセッテイ=パネル］になっていることを確認します。

［IP アドレスセッテイ=ジドウ］または［IP アドレスセッテイ= PING］になっている場合は、次の操作を行います。
①［設定実行］スイッチを押して設定値の階層に進みます。
②▼ / ▲スイッチを押して、［IP アドレスセッテイ=パネル］にします。
③［設定実行］スイッチを押します。

6 **各アドレスを設定します。**

①▼ / ▲スイッチを押して、[IP Byte 1] と表示させます。これは、現在の設定項目が IP アドレスの 1 バイト目であることを示します。▼ / ▲スイッチを押すたびに項目名が以下のように切り替わりますので、設定項目を表示させてください。

設定項目	意味
IP Byte 1/2/3/4	IP アドレスの 1/2/3/4 バイト目を設定します。 (初期設定：192.168.192.168)
SM Byte 1/2/3/4	サブネットマスクの 1/2/3/4 バイト目を設定します。 (初期設定：255.255.255.0)
GW Byte 1/2/3/4	ゲートウェイアドレスの 1/2/3/4 バイト目を設定します。 (初期設定：255.255.255.255)

②[設定実行] スイッチを押して設定値の階層に進みます。
③▼ / ▲スイッチを押して、希望の数値を表示させます。
④[設定実行] スイッチを押します。
必要に応じて①〜④の操作を繰り返します。

7 **各アドレスの設定が終了したら、[印刷可] スイッチを押します。**

設定モードを抜けて [インサツカノウ] と表示されますが、ネットワーク I/F カードの初期化が終了するまでしばらくお待ちください。

設定直後は、ネットワーク I/F カードの初期化 (ネットワーク I/F カードのランプが赤色に点灯 *) が行われるため、プリンタの電源を切ったり、プリンタをリセットオールしたり、[I/F カードジョウホウ] を印刷したりしないでください。
* ランプの点灯状態については、ネットワーク I/F カードの取扱説明書を参照してください。

IP アドレスが正しく登録されたかは、ネットワーク I/F カードの初期化終了後に [プリンタジョウホウメニュー] の [I/F カードジョウホウ] を印刷することによって確認できます。
ユーザーズガイド (PDF) 181 ページ「I/F カードジョウホウ」

オプションの装着

ここでは、オプションの装着方法について説明します。

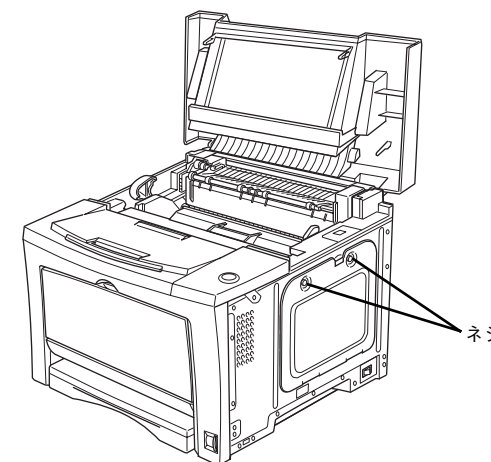
増設メモリの取り付け

ここでは、増設メモリを取り付ける方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

メルコ製の以下のメモリ（1枚のみ）を取り付けることができます（2001年11月現在）。

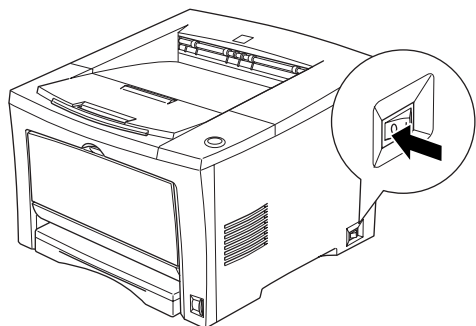
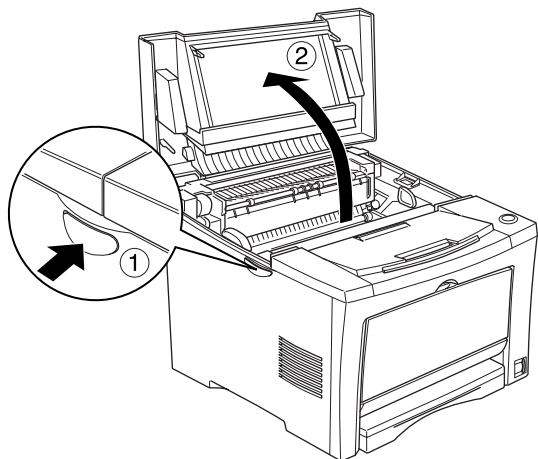
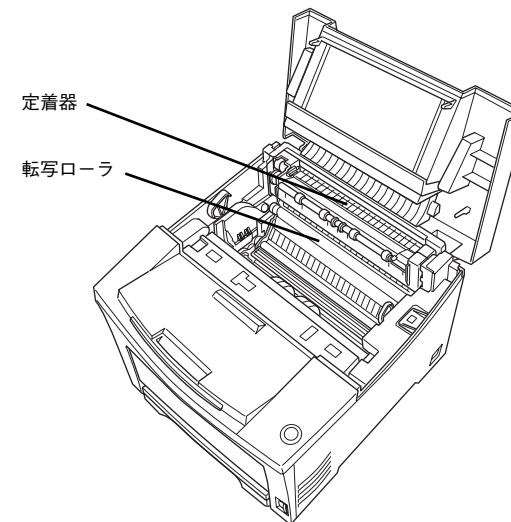
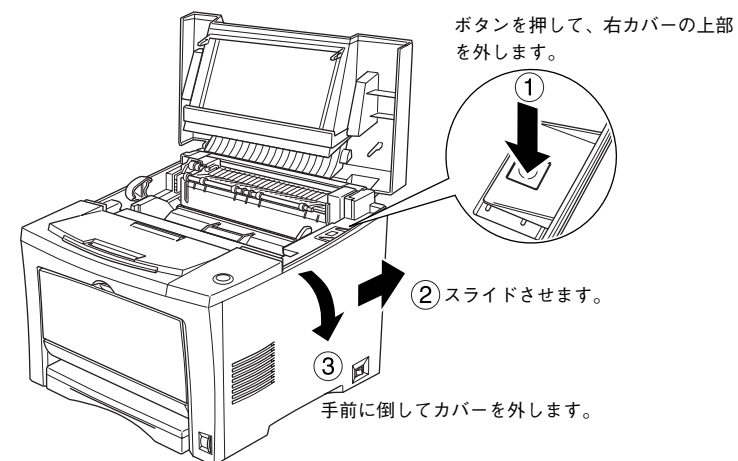
型番	容量	使用可能なメモリ容量
EP01-16M	16MB	32MB
EP01-32M	32MB	48MB
EP01-64M	64MB	80MB
EP01-128M	128MB	144MB

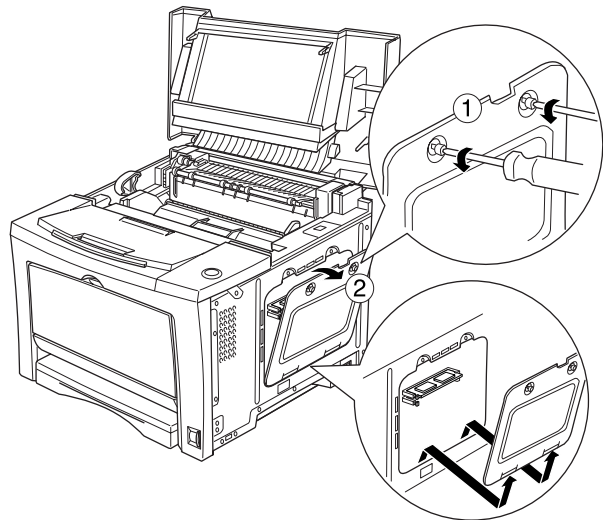
使用できるメモリの入手方法などについては、（株）メルコのお客様窓口までお問い合わせください。

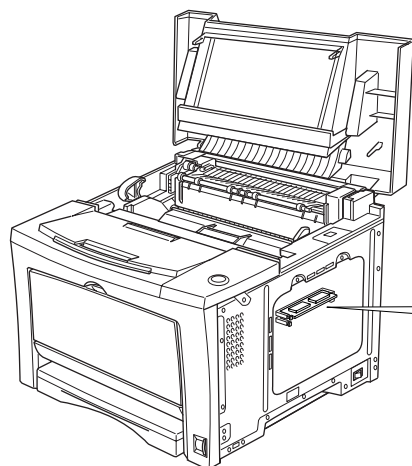
⚠警告
- 指示されている以外の分解は行わないでください。内部には高電圧の部分があり、感電のおそれがあります。
- 本作業で取り外すネジは下図の 2個です。指示以外のネジは取り外さないでください。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

⚠注意　本作業は必ず電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

増設メモリの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

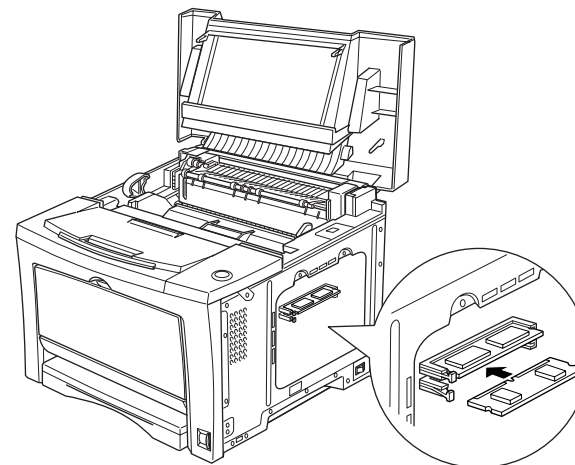
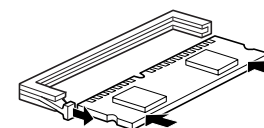
1. プリンタの電源をオフ(○)にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。

2. ラッチを押して、上カバーを開けます。

⚠注意　カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。
- 定着器部分（内部は約 190 度以下と高温のため火傷の原因になります）
- 転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）

3. プリンタ正面から見て右側のカバーを外します。

4 **金属のカバーを取り外します。**

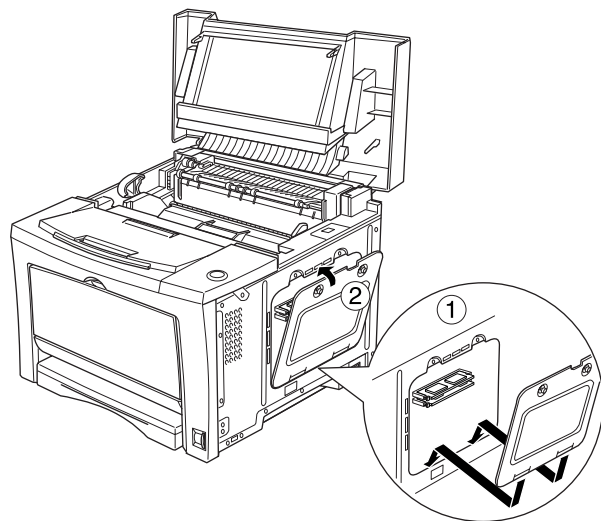
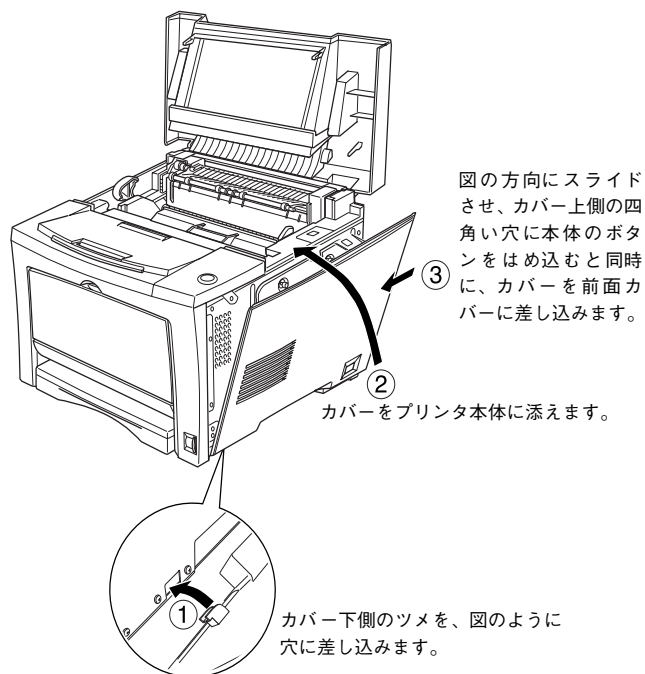
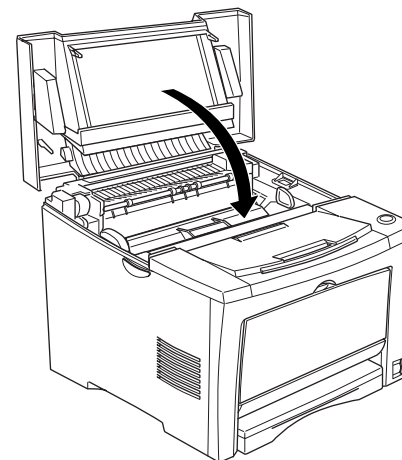
プラスドライバを使用して、止めネジ（2 本）をゆるめます。カバーの上側にある切り欠き部を持ち、手前に外します。

金属のカバーの止めネジを、プリンタ本体の中へ落としたり紛失しないようにしてください。

5 **増設メモリ用ソケットの位置を確認します。**

6 **増設メモリを次の手順で取り付けます。**

- 増設メモリを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 増設メモリは、逆差ししないように注意してください。

増設メモリは、1 枚取り付けられます。

① 増設メモリ底面のくぼみがソケット内側の凸部分に合うように取り付け位置を定めて、増設メモリをソケットに差し込みます。

② ソケット左側のボタンが上がるまで、メモリ上部の両端をゆっくりと均等に押し込みます。

7 **金属のカバーを取り付け、ネジで固定します。**

カバー下側のツメを本体部分に引っかけてから、カバーを取り付けます。2 本のネジでカバーを固定します。

8 **プリンタ右側のカバーを取り付けます。**

9 **上カバーをカチッと音がするまでしっかりと閉じます。**

10 **取り外したインターフェイスケーブルと電源ケーブルを元通りに接続します。**

11 **プリンタが増設メモリを正しく認識しているかを次の手順で確認します。**

①プリンタの電源をオン(I)にします。

②プリンタの起動時に、液晶ディスプレイに［RAM CHECK XX.XMB］と表示されます。この［XX.XMB］の値が、［標準装備のメモリ容量（16MB）＋増設メモリの容量］であることを確認します。

- 本機では、メモリが効率的に使用されるような設定をプリンタのコントローラが自動的に行っていますので、キャッシュバッファや受信バッファの容量の設定は基本的に不要です。
- Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。
本書 33 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

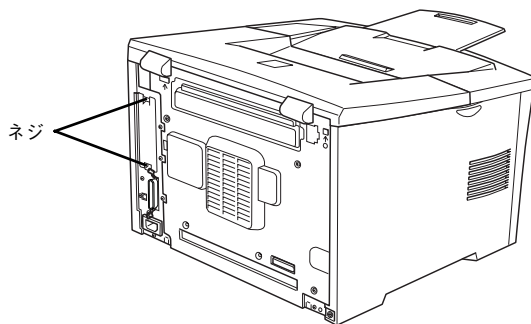
インターフェイスカードの取り付け

ここでは、オプションのインターフェイスカードを取り付ける方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

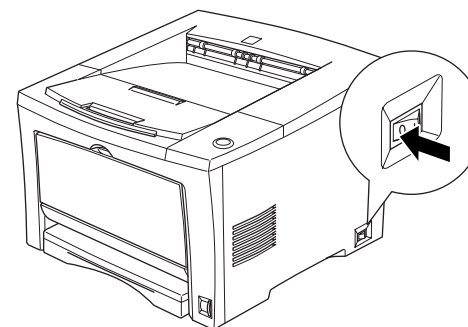
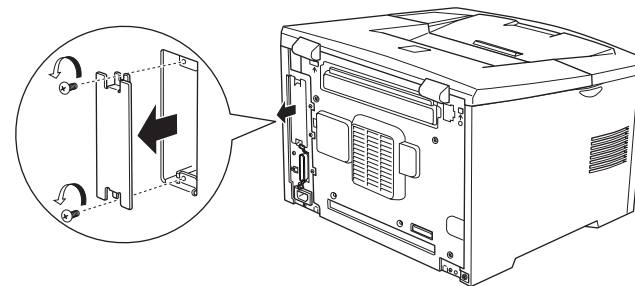
ポイント

インターフェイスカードによっては、プリンタへの取り付けの前に、カード上のディップスイッチや、ジャンパースイッチの設定が必要な場合があります。インターフェイスカードの取扱説明書に従って、それぞれの設定をしてください。本書では、設定を終えたインターフェイスカードを取り付ける手順について説明しています。

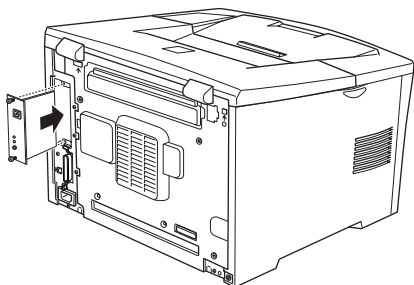
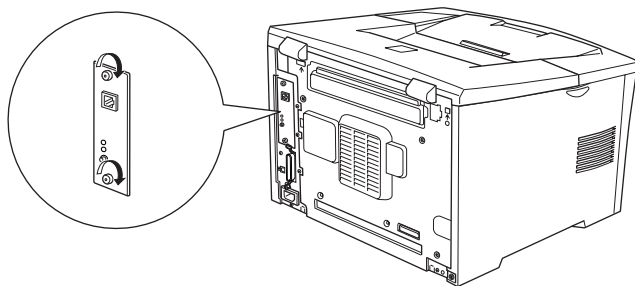
⚠警告

- 指示されている以外の分解は行わないでください。内部には高電圧の部分があり、感電のおそれがあります。
- 本作業で取り外すネジは下図の2個です。指示以外のネジは取り外さないでください。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

⚠注意　本作業は必ず電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

1. プリンタの電源をオフ(○)にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。

2. 本体背面のコネクタカバーをプラスドライバを使って取り外します。

ポイント

取り外したコネクタカバーとネジは大切に保管してください。

3 **インターフェイスカードを取り付けます。**
インターフェイスカードの左右両側をプリンタ内部のみぞに合わせて差し込みます。インターフェイスカードのコネクタと、プリンタ本体のコネクタがきちんと合うまで差し込んでください。

4 **付属のネジでインターフェイスカードを固定します。**

5 **取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続し、電源をオン（I）にします。**

6 **ステータスシートを印刷して正しく取り付けられたか確認します。**
ステータスシートの印刷方法は以下のページを参照してください。
本書 17 ページ「ステータスシートの印刷」
正しく取り付けられているときは、［インターフェイス］の項目に［I/F カード］と印刷されます。

＜例＞

ハードウェア環境			
実装メモリ容量	XXXXKB		
インタフェース	パラレル	USB	I/F カード
給紙装置	用紙トレイ	カセット 1	

ポイント

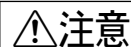
インターフェイスカードを使用するためには、インターフェイスカードの設定が必要です。詳細はインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

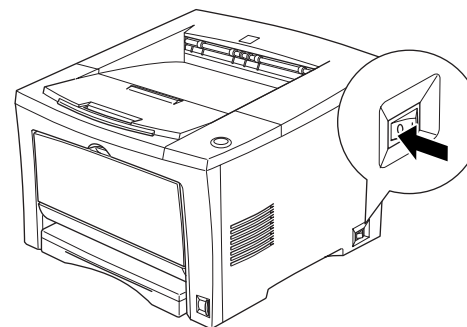
両面印刷ユニットの取り付け

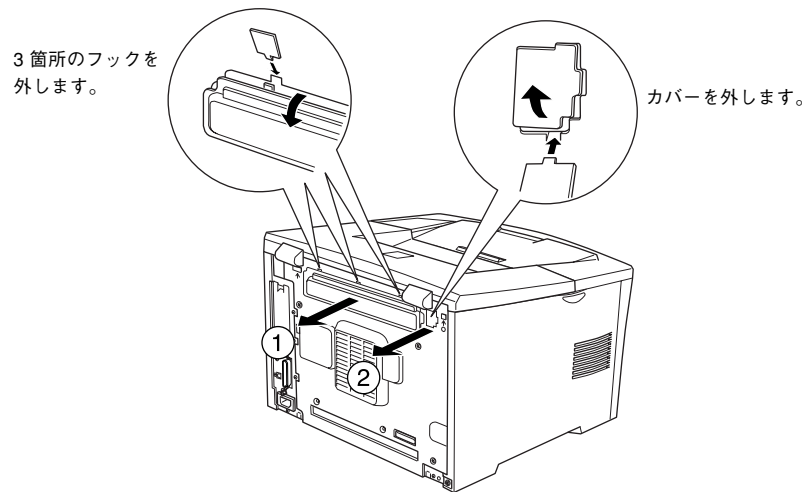
ここでは、両面印刷ユニット（型番：LPDSP4）を取り付ける方法について説明しています。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

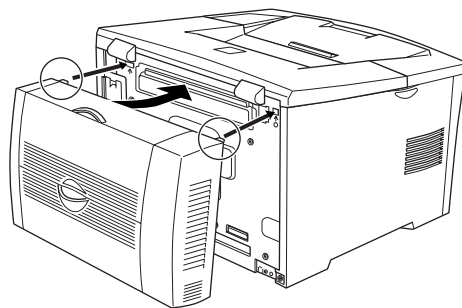
両面印刷ユニットで両面印刷ができる用紙の仕様は以下の通りです。

用紙種類	普通紙
用紙サイズ	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Legal（LGL）、Executive（EXE）、Government Legal（GLG）、Ledger（B）

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

⚠注意　本作業は必ず電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

1 **プリンタの電源をオフ（〇）にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。**

2 **両面印刷ユニットに同梱されている取り外し用の部品を使って、背面のカバー（2 個）を取り外します。**

取り外し用の部品の凸部をプリンタ本体の凹部に差し込んでからカバーを持ち上げます。

3 **両面印刷ユニットを取り付けます。**

図のようにプリンタ背面の受け部に両面印刷ユニットのツメをかけます。

4 **両面印刷ユニットの上カバーを開けて、ネジ（3 個）で固定します。**

5 **取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続します。**

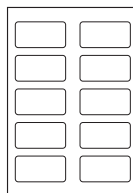
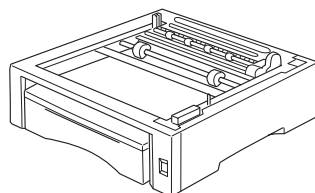
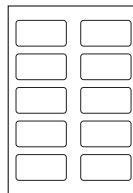
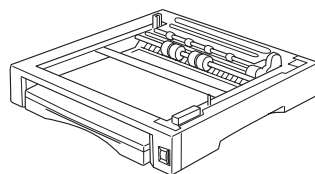
Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。

本書 33 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

オプションカセットユニットの取り付け

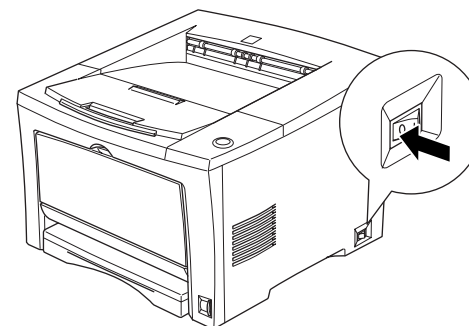
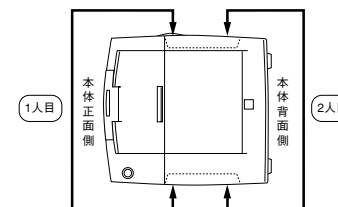
ここでは、大容量カセットユニット（型番：LPDC7）とユニバーサルカセットユニット（型番：LPUC2）を取り付ける方法について説明しています。

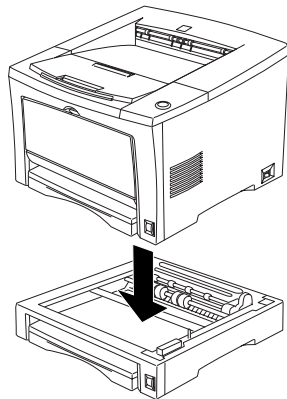
ポイント

- 大容量カセットユニット（LPDC7）には、以下の同梱品が入っています。取り付けの前に同梱品の不足や損傷のないこと、カセットの保護材を取り外してあることを確認してから作業を始めてください。
- ユニバーサルカセットユニット（LPUC2）には、以下の同梱品が入っています。取り付けの前に同梱品の不足や損傷のないこと、カセットの保護材を取り外してあることを確認してから作業を始めてください。

オプションのカセットユニット（LPDC7 または LPUC2）は、最大 2 段まで自由な組み合わせで増設が可能です。取り付けは以下の手順に従って行ってください。

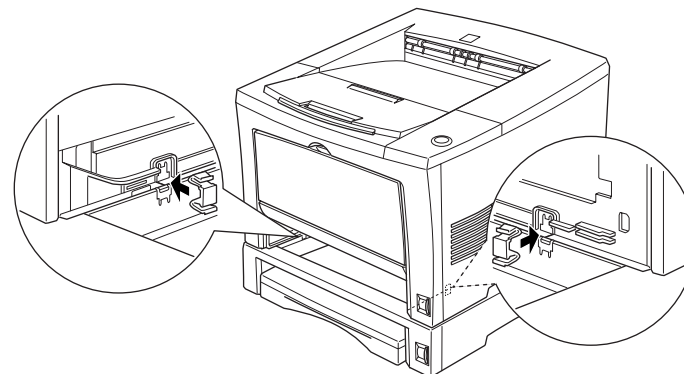
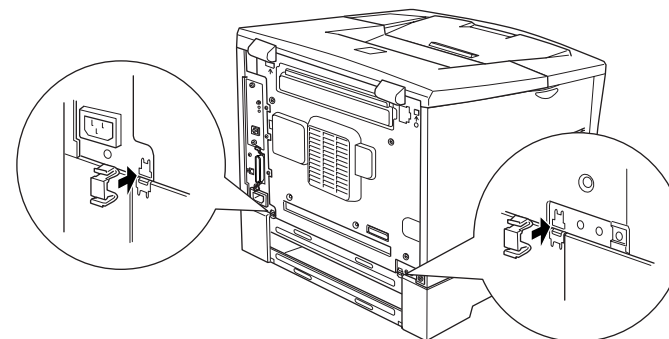
⚠注意　本作業は必ず電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

1. プリンタの電源をオフ（○）にして、電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。

注 意

- プリンタは重い（約 19kg）ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは右図のように本体をはさんで 2 人で持ち、取っ手に手をかけて運んでください。
- プリンタを運ぶ際は右図以外の部分に手をかけないでください。プリンタが破損するおそれがあります。

2. プリンタを設置する場所に大容量カセットユニットまたはユニバーサルカセットユニットを置き、その上にプリンタを置きます。

<例>ユニバーサルカセットユニットを1段増設

オプションのカセットユニットを 2 段増設する場合は、プリンタを設置する場所に 3 段目（一番下）にするオプションカセットユニットを置き、その上に 2 段目にするオプションカセットユニットを置いてからプリンタを置いてください。

3. オプションカセットユニットに同梱の取り付け用部品（4 個）で、プリンタ本体とオプションカセットユニットを固定します。

① プリンタ本体の用紙カセットを取り出し、下図の 2 箇所に取り付け用部品を取り付けます。

②プリンタ背面の下図の 2 箇所に取り付け用部品を取り付けます。

ポイント

オプションカセットユニットを2段増設する場合は、2段目のオプションカセットユニットと3段目のオプションカセットユニットを同様の手順で固定してください。

4. 取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続します。

ポイント

Windows をお使いの場合は、取り付けたオプションの設定をする必要があります。

本書 33 ページ「オプション装着時の設定（Windows）」

オプション装着時の設定（Windows）

メモリや給紙装置などのオプションを装着した場合、Windows プリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。Windows プリンタドライバのインストール後、以下の手順でオプションの設定を行ってください。オプションを装着していない場合や Macintosh でお使いの場合は、設定の必要はありません。

本書 36 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」

ポイント

- Windows NT4.0/2000 の場合、管理者権限（Administrators）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- ここでは Windows 98 のプロパティ画面を掲載しますが、手順は同じです。

1 Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

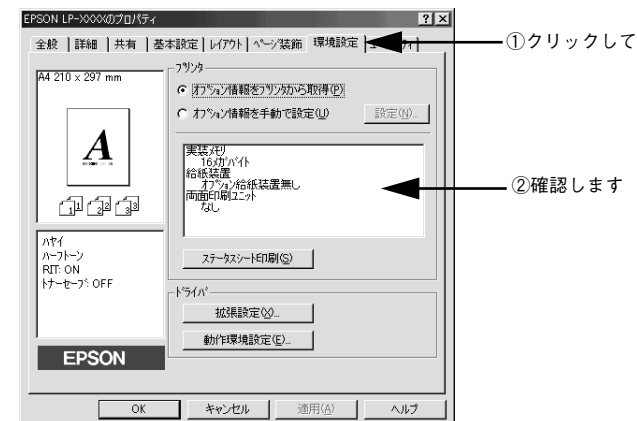
2 LP-8900 のアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。

ポイント

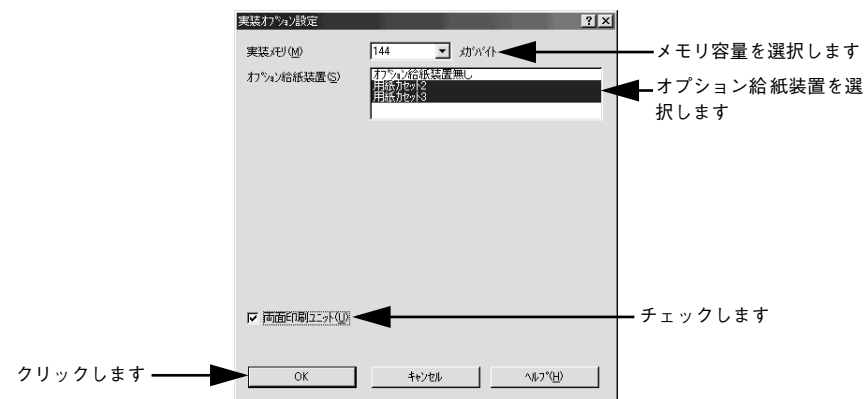
通信エラーが発生した場合は、［OK］ボタンをクリックしてエラーダイアログを閉じてください。手動でオプション情報を設定できます。

3 ［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストを確認します。

- ［オプション情報をプリンタから取得］が選択された状態で自動的にオプション情報が取得できれば、装着したオプションをリストに表示します。6 へ進みます。
- 装着しているオプションがリストに表示されない場合は、手動でオプション情報を設定します。4 へ進みます。

4 ［オプション情報を手動で設定］をクリックして、［設定］ボタンをクリックします。

［実装オプション設定］ダイアログが開きます。

5 **装着したオプションを選択して、［OK］ボタンをクリックします。**

- ［実装メモリ］リストから、増設したメモリの容量を含めてプリンタの総メモリ容量を選択します。
- ［オプション給紙装置］リストで、装着したオプション給紙装置名をクリックして選択します。
- 両面印刷ユニットを装着した場合は、チェックボックスをチェックします。

6 **［OK］ボタンをクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。**

以上でオプションの設定は終了です。
ステータスシートを印刷すると、オプションが正しく装着されているか確認できます。
☞ 本書 17 ページ「ステータスシートの印刷」

Windows でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法などコンピュータ上でのセットアップについて説明しています。

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ !3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。

システム条件の確認

使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです(2001年11月現在)。

OS	Windows 95/98	Windows Me*1	Windows NT4.0	Windows 2000
CPU	i486SX® 以上 (推奨Pentium®以上)	Pentium® (150MHz以上)	i486X®(25MHz)以上 x86系または Pentium® (推奨Pentium® 以上)	Pentium® (133MHz 以上)
主記憶メモリ	8MB 以上	32MB 以上	16MB 以上	32MB 以上
ハードディスク	10MB 以上		20MB 以上	40MB 以上
ディスプレイ	VGA(640 × 480)以上の解像度			

*1 Windows Meは PC-98 シリーズには対応していません。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態を監視してエラーメッセージやトナー残量などを表示できるユーティリティソフトです。プリンタドライバのインストール後、引き続いてインストールされます。

対象機種

- DOS/V 仕様機(双方向通信機能*1 のある機種)*2
- NEC PC-9821シリーズ(双方向通信機能*1 のある機種)*3

*1 ローカル接続でご利用の場合は、お使いのコンピュータのパラレルインターフェイスが双方向通信機能に対応しているかをコンピュータメーカーにお問い合わせください。
*2 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は、「PRCB4N」を使用してください。
*3 パラレルインターフェイスケーブルをご利用の場合は「PRCB5N」を使用してください

- お使いのコンピュータの機種により、プリンタを接続するために使用するケーブルが異なりますのでご注意ください。
- ネットワーク環境(NetBEUI 接続時や EpsonNet Internet Print 使用時など)によっては、ネットワークプリンタの監視はできません。
- NEC の PC-9821 シリーズをお使いの場合、Windows NT4.0 でのローカルプリンタの監視はできません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ(ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできない場合があります。

コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ

ポイント

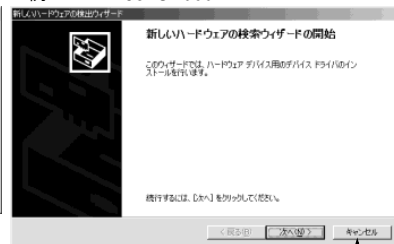
- Windows NT4.0/2000 の場合、ローカルマシンの管理者権限（Administrators）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- 添付のプリンタドライバは CD-ROM で提供しております。3.5 インチのフロッピーディスクからインストールをご希望のお客様は以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）316 ページ「フロッピーディスクについて（Windows）」

1 プリンタの電源をオフにします。

2 Windows を起動します。

ポイント

Windows の起動時に次のような画面が表示された場合は［キャンセル］ボタンをクリックしてください。

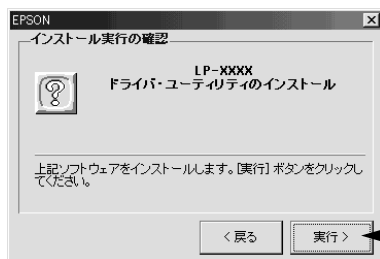
<例 1 > Windows 98/Me　　<例 2 > Windows 2000

3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

4 下の画面が表示されたら、プリンタの機種名（LP-8900）をクリックして［次へ］をクリックします。

ポイント

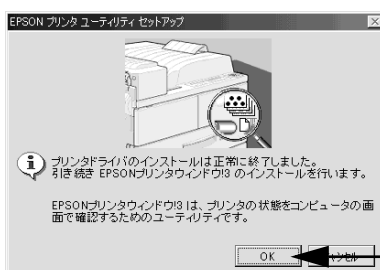
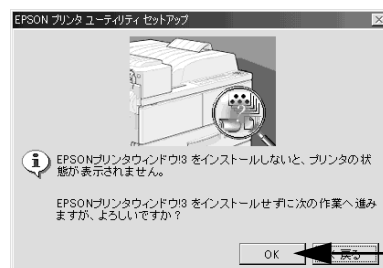
4 の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［setup.exe］をダブルクリックしてください。

5 下の画面が表示されたら［ドライバ・ユーティリティのインストール］をクリックして［次へ］をクリックします。

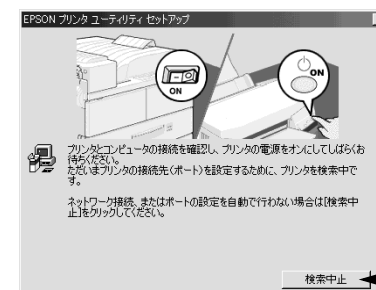
［オンラインユーザー登録］からユーザー登録をすることができます。インターネットに接続できる場合は、ソフトウェアのインストール後にここをダブルクリックして実行してください。

❻ **［実行］ボタンをクリックします。**

❼ **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

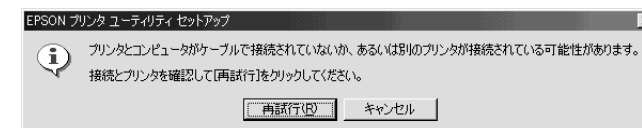
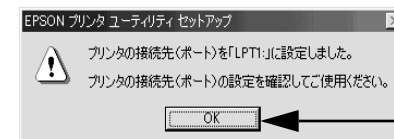
❽ **［OK］ボタンをクリックします。**

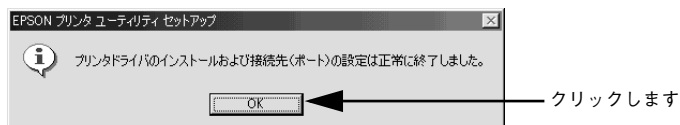
引き続き EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールします。

- EPSON プリンタウィンドウ !3 は別途単独でインストールすることもできますが、プリンタドライバと同時にインストールすることをお勧めします。単独でインストールする場合は、以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（PDF）82 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のみのインストール手順」
- EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしない場合は、［キャンセル］ボタンをクリックし、以下の画面が表示されたら［OK］ボタンをクリックします。

Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、❿ へ進んでください。

❾ **次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。**

プリンタの接続先の設定を行います。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。❾ の画面が表示されるまでお待ちください。

ネットワーク接続している場合は［検索中止］ボタンをクリックしてください。

- ❾ の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

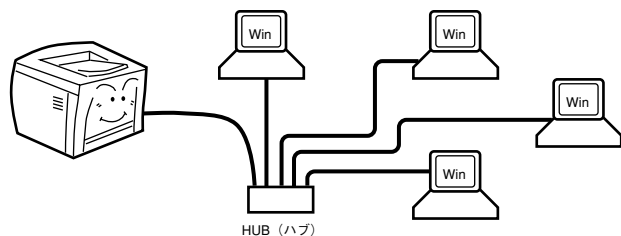
<例>

  プリンタの電源がオンになっているか、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認し、［再試行］ボタンをクリックしてください。
- ［検索中止］ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されることがあります。［OK］ボタンをクリックします。

- プリンタ接続先の変更をする場合は、以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（PDF）101 ページ「プリンタ接続先の変更」

⑩ 次のような画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

表示される画面はご利用の環境によって異なります。これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。
再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。

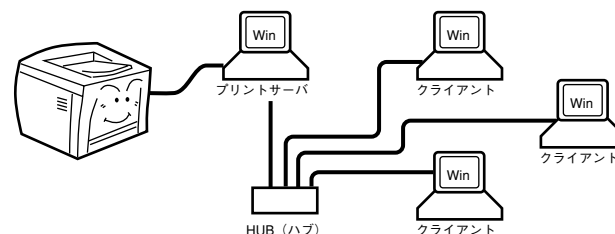
ポイント

インストール後にオンラインユーザー登録のご案内が表示されることがあります。［閉じる］ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

インターフェイスカードを使用したネットワークプリンタのセットアップ

本機に装着したオプションのインターフェイスカード（PRIFNW3S）を介して、ネットワークに接続して使用することができます。

オプションのインターフェイスカードに添付の「簡単セットアップガイド」および「取扱説明書」を参照して、プリンタとコンピュータのセットアップを行ってください。

Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ

Windows のプリンタ共有機能を使用すると、オプションのインターフェイスカードを使用することなく、プリンタをネットワークに接続して共有することができます。この機能を使用する場合、プリンタを直接接続するコンピュータがプリントサーバの機能をはたします。ネットワーク上のコンピュータ（クライアント）は、このサーバを経由して印刷データをプリンタに送ります。

ここでは、インストール手順の概要のみを説明します。具体的な設定方法やインストール手順は以下のページを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（PDF）83 ページ「プリンタを共有するには」

プリントサーバ側の手順

本機をネットワーク環境で共有するには、以下のページを参照して最初にプリントサーバとするコンピュータにプリンタドライバをインストールします。
☞ 本書 36 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」

続いて、プリンタを共有させるためのプリントサーバの設定を行います。

- プリントサーバ OS が Windows 95/98/Me の場合は、以下のページを参照してください。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）84 ページ「Windows 95/98/Me プリントサーバの設定」
- プリントサーバ OS が Windows NT4.0 または Windows 2000 の場合は、クライアント OS 用のプリンタドライバをプリントサーバにインストールしておく代替 / 追加ドライバ機能をご利用いただけます。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができます。以下のページを参照してください。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）87 ページ「Windows NT4.0/2000 プリントサーバの設定と代替 / 追加ドライバのインストール」

クライアント側でのインストール方法

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側でプリンタドライバをインストールします。以下の表と説明を参照して、クライアント側にプリンタドライバをインストールしてください。

プリントサーバOS	クライアントOS	アクセス権（ユーザーの属するグループ）	プリンタドライバのインストール方法
Windows NT4.0[*1]	Windows 95/98/Me	－	プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。プリントサーバOSがWindows NT4.0/2000の一般的なネットワーク環境では、この代替/追加ドライバ機能でクライアントにプリンタドライバをインストールできます。以下のページを参照してください。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）92ページ「Windows 95/98/Meクライアントでの設定」 ☞ ユーザーズガイド（PDF）96ページ「Windows NT4.0クライアントでの設定」 ☞ ユーザーズガイド（PDF）98ページ「Windows 2000クライアントでの設定」
	Windows NT4.0[*2]	Administrators	
		Power Users	
		Users	
Windows 2000	Windows 95/98/Me	－	
	Windows NT4.0[*2]	Administrators	
		Power Users	
		Users	
	Windows 2000[*2]	Administrators	
		Power Users（標準ユーザー）	
		Users（制限ユーザー）	

*1 Windows NT4.0での代替ドライバ機能は、Service Pack 4以降で使用可能。

*2 クライアントOSがWindows NT4.0/2000のWorkstation/Professional版のときのみ、代替/追加ドライバ機能が使用可能。

代替/追加ドライバ機能を利用してプリンタドライバをインストールした場合では、EPSONプリンタウィンドウ!3はインストールされません。印刷に問題はありませんのでそのままお使いいただけますが、共有しているプリンタの状態をクライアント側からEPSONプリンタウィンドウ!3を使って確認することはできません。

EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールする場合や、代替/追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMを使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。クライアント側の具体的なインストール手順は、以下のページを参照してください。

☞ 本書36ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」
☞ ユーザーズガイド（PDF）101ページ「プリンタ接続先の変更」

ポイント

- クライアントOSがWindows NT4.0/2000の場合は、Administrators権限を有するユーザーとしてログオンする必要があります。
- EPSONプリンタウィンドウ!3を使用する場合は、共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるようにEPSONプリンタウィンドウ!3を設定してください。
  ☞ ユーザーズガイド（PDF）73ページ「[モニタの設定]ダイアログ」

日常の操作

印刷の流れと手順

ここでは、印刷手順の概略を説明します。

印刷の流れ

印刷を行うための大きな流れを説明します。

1. **印刷データを作成します。**
   アプリケーションソフトなどで印刷するデータを作成します。

2. **プリンタの電源をオンにして用紙をセットします。**
   ☞ 本書17ページ「電源のオン」
   ☞ 本書50ページ「使用可能な用紙と給紙装置」

3. **必要に応じて操作パネルの設定を行います。**
   [トレイ紙サイズ]スイッチの設定値にないサイズの用紙をセットした場合などは、操作パネルでの設定が必要です。ユーザーズガイド（PDF）を参照して設定してください。

4. **プリンタドライバで印刷条件を設定します。**
   プリンタドライバの詳細な説明は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載されています。ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

5. **印刷を実行します。**
   ☞ 本書40ページ「印刷の手順」
   ☞ 本書41ページ「プリンタや印刷の状態を見る」
   ☞ 本書42ページ「印刷の中止方法」

印刷の手順

印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、Windows に添付の「ワードパッド」を例に説明します。

1 ［ワードパッド］を起動し、印刷データを作成します。

Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］にカーソルを合わせ、さらに［アクセサリ］にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックするとワードパッドが起動します。

2 ［ファイル］メニューをクリックし、［印刷］をクリックします。

3 お使いのプリンタが選択されていることを確認し、［プロパティ］ボタンをクリックします。

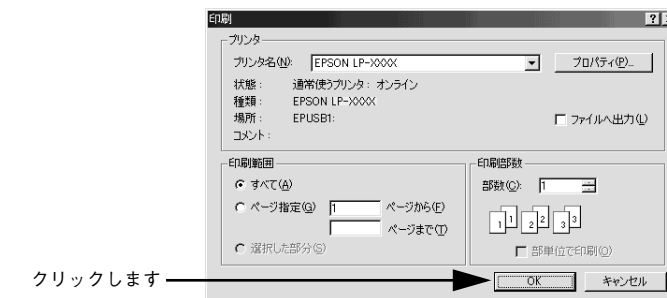
プリンタドライバを設定する必要がなければ［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

4 各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。

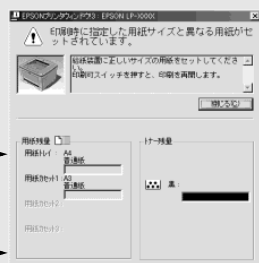
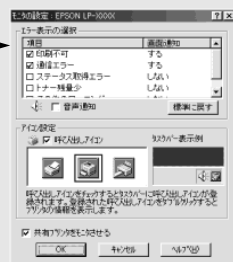
通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

☞ ユーザーズガイド（PDF）36 ページ「［基本設定］ダイアログ」

［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

5 ［OK］ボタンをクリックします。

印刷データがプリンタに送られ印刷が始まります。

プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、以下の接続形態において使用できます。

- ローカル接続
- TCP/IP 直接接続
- Windows 共有プリンタ
- NetWare 共有プリンタ

NetBEUI を使用した直接印刷、IPP 印刷、Novell NDPS 印刷の場合はモニタすることができません。

また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細については、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド(PDF)71 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、3 通りの方法で[プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。この [プリンタ詳細] ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

ユーザーズガイド(PDF)77 ページ「[プリンタ詳細] ウィンドウ」

[方法 1]

プリンタのプロパティを開き、[ユーティリティ] の [EPSON プリンタウィンドウ !3] アイコンをクリックします。

[方法 2]

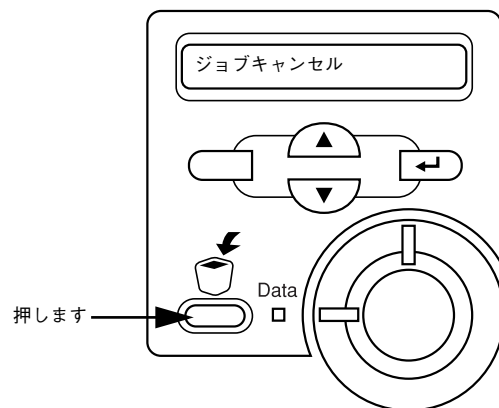
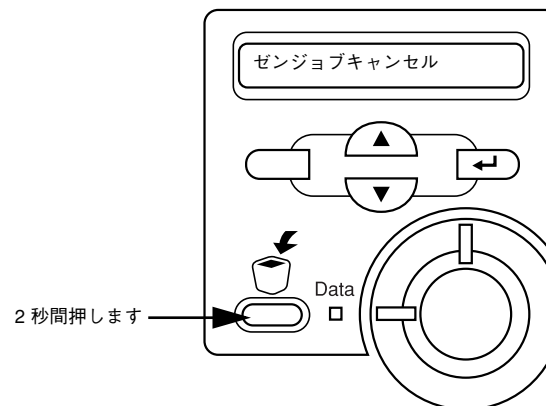
[方法 1] の画面にある [モニタの設定] ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、Windows のタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

ユーザーズガイド(PDF)71 ページ「[モニタの設定] ダイアログ」

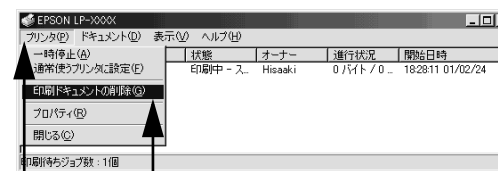
［方法 3］
アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生して、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。エラーが発生して［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

印刷の中止方法

プリンタ上の印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。

1. **［ジョブキャンセル］スイッチを押します。**
印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

2. **さらにすべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを約2 秒間押し続けます。**
プリンタが受信したすべての印刷データが消去され、データランプが消灯します。

コンピュータ上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。

1. **画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。**

2. **［プリンタ］メニューの［印刷ドキュメントの削除］または［印刷ジョブのクリア］をクリックします。**

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

セットアップ

システム条件の確認

ご使用の Macintosh のシステムを確認してください。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2001 年 11 月現在）。

コンピュータ		Power PC 搭載機種
接続方法	USB 接続	下記オプションケーブルをプリンタに取り付けて使用します。 EPSON USB ケーブル（型番：USBCB1）
	AppleTalk 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）
システム		Mac OS 8.1 ～ 9.x Open Transport Ver. 1.1.1 以上 ただし、QuickDraw GX には対応していません（下記ポイントを参照ください）。
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		8MB 以上

ポイント

QuickDraw GXで本製品を使用することはできません。以下の手順でQuickDraw GX を使用停止にしてください。

①caps lock キーを解除しておきます。

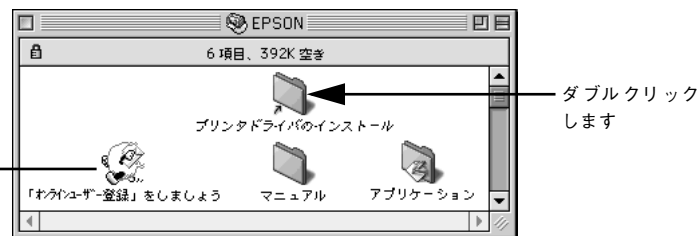
②スペースバーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。

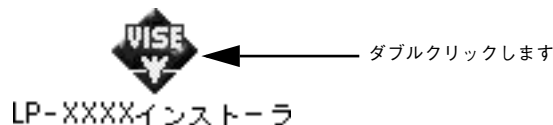
③QuickDraw GX 拡張機能をクリックして［使用停止］にします（チェック印のない状態になります）。

④機能拡張マネージャを閉じます。

プリンタソフトウェアのインストール

1. Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。

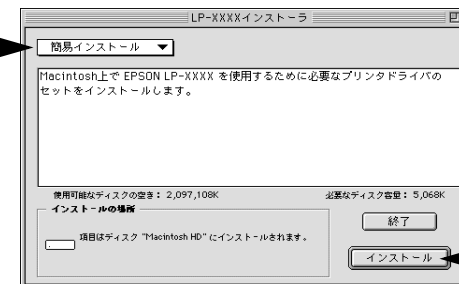
2. ［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。

［オンラインユーザー登録］からユーザー登録をすることができます。インターネットに接続できる場合は、ソフトウェアのインストール後にここをダブルクリックして実行してください。

3. LP-8900 のインストーラアイコンをダブルクリックします。

ポイント

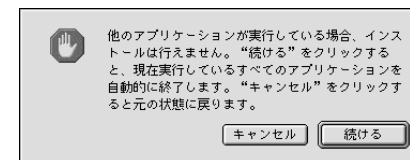
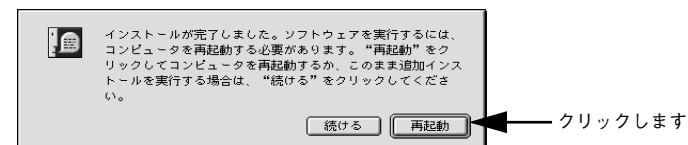
フォルダ内の［はじめにお読みください］アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

4. ［続ける ... ］ボタンをクリックします。

5. 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意］をクリックします。

6. ［簡易インストール］が選択されていることを確認してから［インストール］ボタンをクリックします。

プリンタドライバをインストールします。

ポイント

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続行］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［キャンセル］ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。

7. ［再起動］ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。

ポイント

アップルメニューに［EPSON プリンタウィンドウ !3］のエイリアスが作成されます。

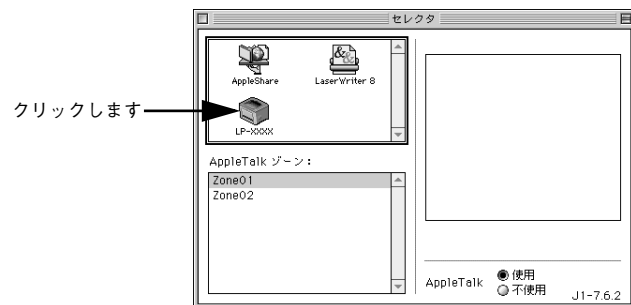
☞ユーザーズガイド（PDF）157 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

1. **プリンタの電源をオン (I) にします。**

2. **Macintosh を起動した後、アップルメニューからセレクタをクリックして開きます。**

3. **LP-8900 のプリンタドライバを選択します。**

ポイント

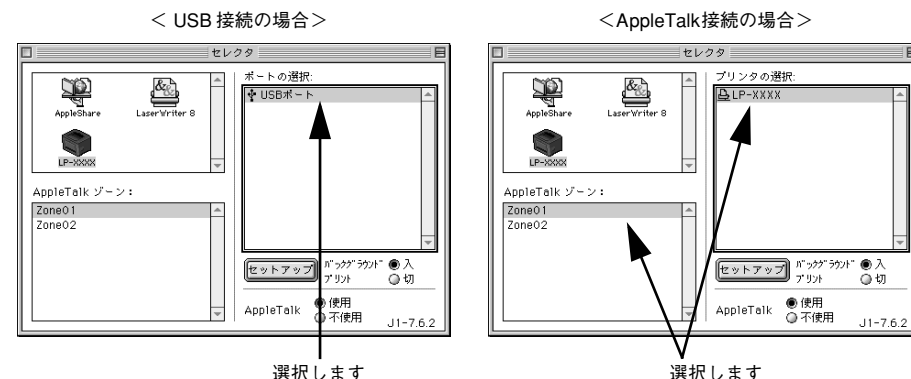
- オプションのインターフェイスカード（PRIFNW3S）を装着した本機をネットワーク環境に接続している場合は、ネットワークプリンタとして共有できます。
- AppleTalkゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合に表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。
- QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。
  ☞本書 43 ページ「システム条件の確認」

4. **プリンタまたはポートを選択します。**

USB 接続の場合 :USB ポートを選択します。同機種のプリンタが複数接続されている場合は［USB ポート（1)］、［USB ポート（2)］などと表示します。使用するポート番号を選択します。

AppleTalk 接続の場合 :AppleTalk ゾーンとプリンタを選択します。

< USB 接続の場合>　　<AppleTalk接続の場合>

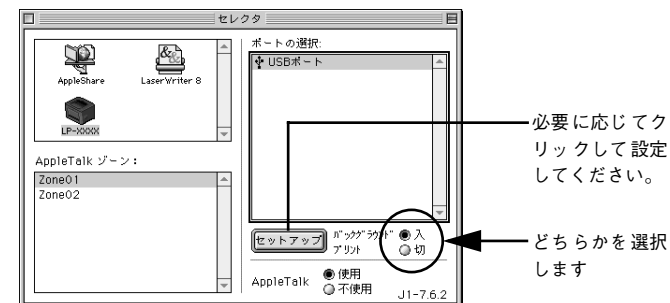
選択します　　選択します

ポイント

- AppleTalk 接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。
- USB 接続で［ポートの選択］に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

5. **［バックグラウンドプリント］を設定します。**

必要に応じて［セットアップ］ボタンをクリックしてプリンタの基本設定を行います。通常ほとんどの場合、そのままの設定でご利用いただけます。

☞ ユーザーズガイド（PDF）155 ページ「［プリンタセットアップ］ダイアログ」

<例 > USB 接続の場合

ポイント

［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、［切］を選択してください。

6 ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を終了します。

日常の操作

印刷の流れと手順

ここでは、印刷手順の概要を説明します。

印刷の流れ

印刷を行うための大きな流れを説明します。

1 **プリンタの電源をオンにして用紙をセットします。**

本書 17 ページ「電源のオン」
本書 50 ページ「使用可能な用紙と給紙装置」

2 **必要に応じて操作パネルまたはプリンタドライバの設定を行います。**

［トレイ紙サイズ］スイッチの設定値にないサイズの用紙をセットした場合、操作パネルでの設定が必要です。ユーザーズガイド（PDF）を参照して設定してください。

3 **セレクタでプリンタの機種名を選択します。**

本書 45 ページ「プリンタドライバの選択」

4 **用紙を設定して印刷データを作成します。**

アプリケーションソフトを起動してから用紙サイズを設定します。その後、印刷データを作成します。

本書 47 ページ「用紙設定の手順」

5 **プリンタドライバで印刷条件を設定します。**

本書 47 ページ「印刷の手順」

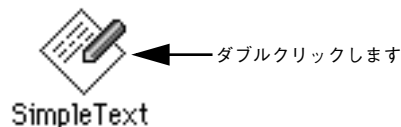
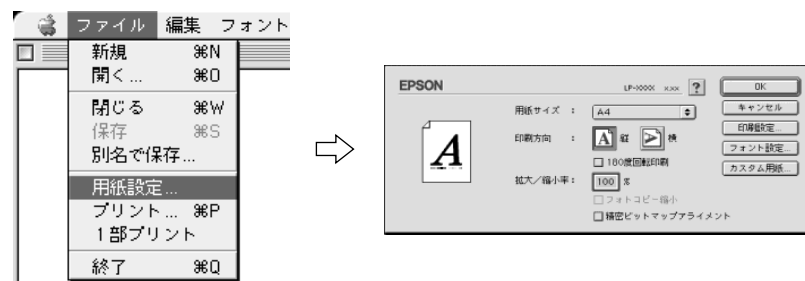
6 **印刷を実行します。**

本書 47 ページ「印刷の手順」
本書 48 ページ「プリンタや印刷の状態を見る」
本書 49 ページ「印刷の中止方法」

用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。

用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクタで選択してください。
本書 45 ページ「プリンタドライバの選択」

1 ［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。

2 ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。

3 必要な項目を設定します。

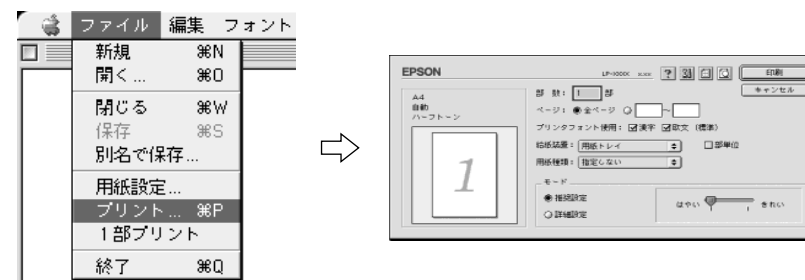
設定項目やボタンの詳細については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

4 ［OK］ボタンをクリックして終了します。

この後、印刷データを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。

2 印刷に必要な項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

3 ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。また、ネットワークプリンタをモニタしてプリントジョブ情報を表示したり印刷終了のメッセージを表示することもできます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細については、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）157 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

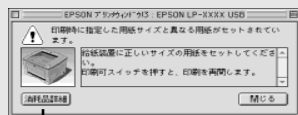
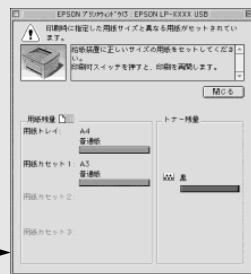
プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、2 通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

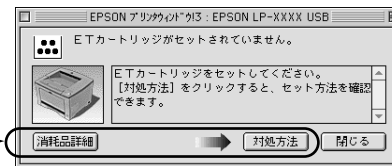
☞ ユーザーズガイド（PDF）160 ページ「［プリンタ詳細］ウィンドウ」

ポイント

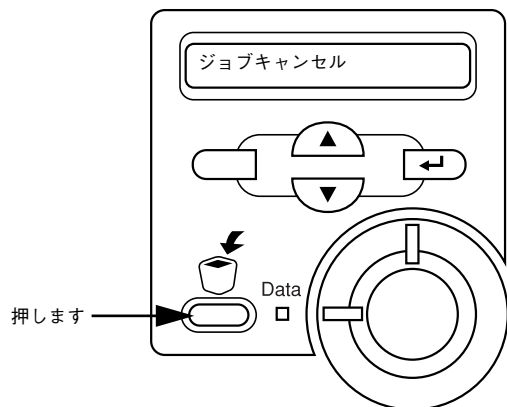
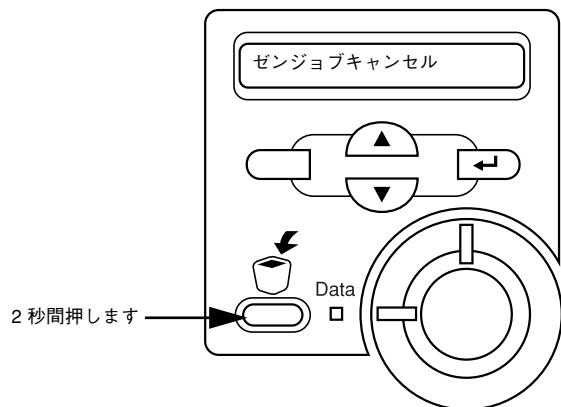
EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが［セレクタ］で選択されているか確認してください。

［方法 1］

［アップル］メニューから［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。

［方法 2］

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生してプリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、［消耗品詳細］ボタンをクリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わります。［対処方法］ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。

印刷の中止方法

プリンタ上の印刷処理を中止するときは、以下の方法で印刷データを削除します。

1. **プリンタの［ジョブキャンセル］スイッチを押します。**
   印刷中のデータ（ジョブ単位）が削除されます。

2. **さらにすべての印刷データを削除するには、［ジョブキャンセル］スイッチを約2 秒間押し続けます。**
   プリンタが受信したすべての印刷データが消去され、データランプが消灯します。

コンピュータ上の処理が続いているときは、以下の方法で削除します。

1. **コマンド（⌘）キーを押したままピリオド（.）キーを押して、印刷を中止します。**
   アプリケーションソフトによっては、印刷中に［印刷］ダイアログを表示するものがあります。ダイアログの印刷を中止するボタン（［キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

2. **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリントモニタ !3 を開いて、印刷状況を確かめます。**
   ユーザーズガイド（PDF）166 ページ「印刷状況を表示する」

3. **EPSONプリントモニタ !3 で印刷を中止したり、待機中の印刷ファイルを削除します。**
   印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

使用可能な用紙と給紙装置

ここでは、印刷できる用紙、できない用紙、また給紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（PDF）を参照してください。

用紙について

本機で印刷できる用紙の概要を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（PDF）に掲載してありますので、必ずご覧ください。

ユーザーズガイド（PDF）10 ページ「使用可能な用紙と給紙方法」

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので必ず以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）24 ページ「特殊紙への印刷」

また、用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

普通紙	普通紙 再生紙 *1	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。 紙厚は60 ～ 90g/m² の範囲内のものをお使いください。
	レターヘッド *2 （プレプリント紙）	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。モノクロレーザープリンタ、またはカラーレーザープリンタやインクジェットプリンタなどで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。
	色つき *2	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタなどで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。
特殊紙	官製ハガキ *3	官製ハガキが使用可能です。往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。
	封筒 *5	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号 /4 号、長形 3 号、角形 2 号です。これ以外のサイズの洋形封筒に印刷するときは、ユーザー定義サイズを設定してください。紙厚が85g/m² のものをお勧めします。
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHP シート	モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用の OHP シートをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が 87 ～ 297mm、用紙長が 100 ～ 508mm、紙厚が 60～ 135g/m² の範囲内のものをお使いください。
	厚紙	紙厚が90～ 135g/m² *4の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。
	長尺紙	用紙サイズ297mm × 508 ～900mm、紙厚60 ～ 135g/m² の範囲内のものをお使いください。

*1 再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～25 度、湿度40 ～ 60%）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 耐熱温度 210 度以下でインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

*3 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。
ユーザーズガイド（PDF）267 ページ「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」
また、四面連刷ハガキは使用できません。

*4 厚紙の用紙厚は 90g/m² を超えて 135g/m² 以下のものを指しますが、本書では「90～ 135g/m²」という記載をしています。

*5 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。

ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で一度印刷した後の裏紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

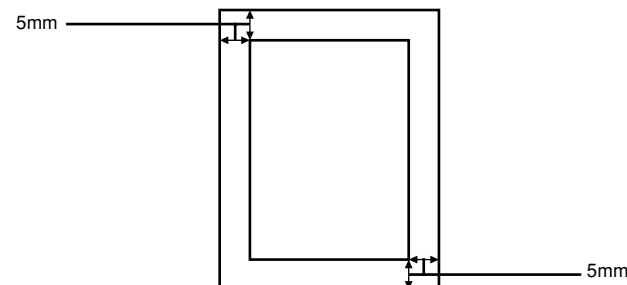
給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる（59g/m^2 以下）用紙、厚すぎる（官製ハガキ（190g/m^2）以外の 136g/m^2 以上）用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

耐熱温度 210 度以下で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙
- アイロンプリント紙

印刷できる領域

用紙の各端面から 5mm を除く領域に印刷できます。

ポイント

アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

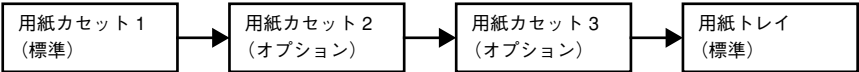
給紙装置について

セットできる用紙サイズと容量

給紙装置		使用できる用紙	容量	用紙サイズ （　）内は、プリンタドライバでの表記です。
標準	用紙トレイ*1	普通紙	200 枚 *3	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）、Executive（EXE）、Legal（LGL）*5、Government Legal（GLG）、Government Letter（GLT）、Ledger（B）、F4、不定形紙
		厚紙	10 枚 *4	
		ラベル紙	75 枚	
		OHP シート		
		封筒 *6	10 枚	洋形０号、洋形４号、長形３号、角形２号
		長尺紙	1 枚	297 × 508 〜 900mm
		官製ハガキ	50 枚	100 × 148mm
		往復ハガキ		148 × 200mm
	用紙カセット *2	普通紙	250 枚 *3	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）
オプション	ユニバーサルカセットユニット（LPUC2）	普通紙	250 枚 *3	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）
	大容量カセットユニット（LPDC7）	普通紙	500 枚 *3	A4
	用紙カセット *7（LPYC6）	普通紙	250 枚 *3	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Legal（LGL）

*1 用紙トレイにセットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数（↓表示）までです。
*2 用紙カセットにセットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数（↑表示）までです。
*3 64g/m² の場合です。
*4 135g/m² の場合です。
*5 ［トレイ紙サイズ］スイッチまたは［カセット紙サイズ］スイッチでは［LG14”］に設定します。
*6 定形サイズ以外の封筒を 使用する場合はユーザー定義サイズで 使用する封筒のサイズを設定して使用してください。
*7 標準の用紙カセットまたはオプション（LPUC2）の用紙カセットと差し替えて使用します。

給紙装置の優先順位

プリンタドライバやパネルの設定で給紙装置を［自動］（初期設定）にすると、プリンタはドライバで設定された用紙サイズおよび用紙タイプが一致する用紙がセットされている給紙装置を次の順序で検索し、給紙します。

すべての給紙装置に印刷するデータの用紙サイズの用紙をセットすれば標準で 450 枚（用紙カセット 1 ＋用紙トレイ）、オプションの給紙装置（LPDC7 × 2 段）を装着すると最大 1450 枚の連続給紙ができます。

給紙装置の設定を［トレイ優先］に設定した場合の優先順位は以下のようになります。

ユーザーズガイド（PDF）188 ページ「トレイユウセン」

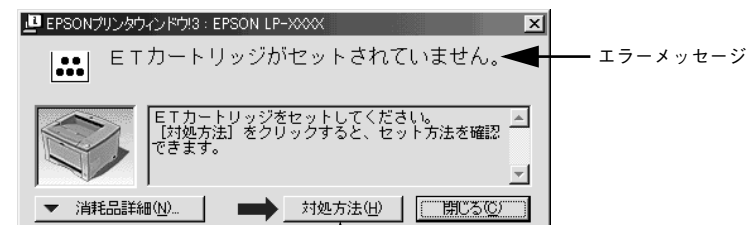
困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしている場合にプリンタに問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開き、エラーメッセージが表示されます。

コンピュータ画面上にエラーメッセージが表示されていませんか。エラーメッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。

＜例＞WindowsのEPSON プリンタウィンドウ !3の場合

［対処方法］ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。

ポイント

プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタの液晶ディスプレイにもメッセージが表示されます。以下のページに詳しい対処方法を説明していますので参照してください。

本書 54 ページ「ワーニングメッセージ」
本書 55 ページ「エラーメッセージ」

操作パネルのメッセージを確認しましょう

プリンタの操作パネル上にある液晶ディスプレイのメッセージやランプの点灯状態によってプリンタ本体の状態を表示しています。メッセージの内容には次の 3 種類があります。

- ステータスメッセージ
  プリンタの現在の状態を示します。
- ワーニングメッセージ
  プリンタに何らかの問題が発生しています。適切な処置をしてください。
- エラーメッセージ
  プリンタに何らかのエラーが発生していて印刷が実行できない、あるいは指定された条件での印刷が実行できずにプリンタ側で自動的にエラー回避の手段を取ったことを表示します。

ステータスメッセージ

表示	説明
RAM CHECK	RAM をチェックしています。
ROM CHECK	ROM をチェックしています。
インサツカノウ	印刷可状態です。
ウォームアップ	ウォーミングアップ中です。
エラーカイジョデキマセン	発生しているエラーに対して適切な処置を行ってください。
オフライン	［印刷可］スイッチが押されていません。
システムチェック	自己診断と、初期化を行っています。
ジョブ　キャンセル	印刷処理を中止して、データ（ジョブ単位）を削除しました。
セツデン	節電状態です。データを受信したとき、またはリセットしたときなどに解除されます。
ゼンジョブキャンセル	印刷処理を中止して、すべてのデータを削除しました。
プリンタ　レイキャクチュウ	プリンタエンジンを冷却中です。
ヨウシハイシチュウ	プリンタ内に残っている印刷データを、［印刷可］スイッチによって印刷・排紙中です。
リセット　（オール）	リセット（オール）処理中です。
リセットシテクダサイ	印刷実行中にパネル設定を変更しました。次のどちらかの操作を行ってください。 • リセットを行います。直後に変更が反映されますが、印刷データはすべて削除されます。 • ［印刷可］スイッチを押します。印刷実行後に変更が反映されます。

ワーニングメッセージ

プリンタに何らかの問題が発生しています。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。

ワーニングメッセージは、操作パネルの設定モードの［ワーニングクリア］で消すことができます。
本書 191 ページ「ワーニングクリア」

ワーニングメッセージ	説明	処置
カイゾウドヲ　オトシマシタ	メモリ不足により指定された解像度での印刷ができず、解像度を下げて印刷しました。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、ジョブキャンセルを行います。 印刷後に表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。 再度印刷するときは解像度を下げて印刷してください。またはメモリを増設してください。
トナーカートリッジ　ジュミョウマジカ	取り付けられているETカートリッジは、もうすぐ使用できなくなります。新しい ET カートリッジに交換することを強くお勧めします。	新しいETカートリッジと交換してください。新しい ET カートリッジをセットし、上カバーを閉じると、ワーニング状態が自動的に解除されます。 ユーザーズガイド（PDF）261 ページ「ETカートリッジの交換」
トナーガ　ノコリスクナク　ナリマシタ	トナー残量が少なくなりました。	ワーニングクリアを実行すると、メッセージを消去します（メッセージを消去しなくても使用上問題ありません）。
ブスウシテイ　デキマセンデシタ	指定した部数の印刷データを扱うためのメモリが足りないため、1 部だけ印刷します。	プリンタドライバで解像度を下げて印刷することで、プリンタが扱う印刷データの量が少なくなり、複数部の印刷が可能になる場合があります。
メモリノ　ゾウセツヲ　オススメシマス	印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。	印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、ジョブキャンセルを行います。 印刷後に表示を消すには、ワーニングクリアを実行します。 再度印刷するときは、解像度を下げて印刷してください。またはメモリを増設してください。

ワーニングメッセージ	説明	処置
ヨウシサイズ　エラー	給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、ワーニングクリアを実行します。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）189 ページ「ジドウエラーカイジョ」 ［プリンタセッテイメニュー］の［ヨウシサイズフリー］を［ON］に設定しておくことにより、［ヨウシサイズエラー］のメッセージは表示されなくなります。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）189 ページ「ヨウシサイズフリー」
ヨウシタイプ　エラー	印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。	メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。操作パネルの設定で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）182 ページ「キュウシソウチメニュー」

エラーメッセージ

プリンタに何らかのエラーが発生していて印刷が実行できない、あるいは指定された条件での印刷が実行できずにプリンタ側で自動的にエラー回避の手段を取ったことを表示します。以下の説明を参照して適切な処置をしてください。

エラーメッセージ	説明	処置
I/F カード　エラー	本プリンタでは使用できないインターフェイスカードが挿入されています。	電源をオフにした後、インターフェイスカードを抜きます。
ServiceReq　Cxxxx	サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先は本書巻末に記載されています。
ウエカバーガ　アイテイマス	上カバーが開いています。	上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。
キュウシミスデ　ヨウシガツマリマシタ	給紙口で紙詰まりが発生し、正常に給紙が行われませんでした。	給紙口の紙詰まりを取り除きます。 • 用紙カセットから給紙している場合は、カセットをセットし直します。 • 用紙トレイから給紙している場合は、上カバーを開けて用紙の有無を確認してからカバーを閉じます。必ず上カバーを一旦開閉してください。 ウォーミングアップ終了後、紙詰まりが発生したページから印刷が開始されます。 ☞ 本書 59 ページ「用紙が詰まったときは」
サービスヘレンラククダサイ　Exxx	サービスコールエラーが発生しました。	一旦電源をオフにし、数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、保守契約店あるいは販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。連絡先は本書巻末に記載されています。
トナーカートリッジ　ID エラー	取り付けたETカートリッジは使用できません。	正しいETカートリッジを取り付けてください。

エラーメッセージ	説明	処置
トナーカートリッジ　コウカン	ET カートリッジのトナーがなくなりました。	新しいETカートリッジと交換してください。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）261 ページ「ET カートリッジの交換」 このメッセージは、[印刷可] スイッチを押すと一時的に消去できます。ただし、1 枚印刷するごとにエラーが発生します。エラーが発生するたびに [印刷可] スイッチを押してエラーを解除してください。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）190 ページ「トナーコウカン エラーヒョウジ」
トナーカートリッジ　ジュミョウ	取り付けられているETカートリッジは使用できなくなりました。新しいETカートリッジに交換するまで印刷できません。	新しいETカートリッジと交換してください。ET カートリッジをセットし、上カバーを閉じると、エラー状態が自動的に解除されます。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）261 ページ「ET カートリッジの交換」
トナーカートリッジヲ　イレテクダサイ	ET カートリッジがセットされていません。	ET カートリッジをセットし、上カバーを閉じると、エラー状態が自動的に解除されます。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）261 ページ「ET カートリッジの交換」
ハイシブデ　ヨウシガツマリマシタ	プリンタ内部の定着器付近で紙詰まりが発生しました。	上カバーを開けて用紙を取り除き、上カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 ☞ 本書 59 ページ「用紙が詰まったときは」
ヨウシガツマリマシタ	プリンタ内部（給紙口以外）で紙詰まりが発生しました。	

エラーメッセージ	説明	処置
ページエラー　オーバーラン	印刷内容が複雑で、プリンタの処理が追いつきません。	[プリンタセッテイメニュー] の [ジドウエラーカイジョ] が [シナイ] に設定されている場合は、次のどちらかの操作を行ってください（[ジドウエラーカイジョ] を [スル] にしておくと、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します）。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）189 ページ「ジドウエラーカイジョ」 • [印刷可] スイッチを押します。 • ジョブキャンセルを行います。 [プリンタセッテイメニュー] の [ページエラーカイヒ] を [ON] にすると、このエラーは発生しません。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）189 ページ「ページエラーカイヒ」 また、印刷品質を [はやい] に設定する、あるいは [印刷モード] を [標準（PC）]（Windows）または [CRT 優先]（Macintosh）にすることによってエラーの発生を回避できる場合があります。 ☞ Windows：ユーザーズガイド（PDF）63 ページ「[拡張設定] ダイアログ」 ☞ Macintosh:ユーザーズガイド（PDF）140 ページ「[詳細設定] ダイアログ」

エラーメッセージ	説明	処置
メモリオーバー　メモリガタリマセン	処理中にメモリ不足が発生し、動作が続行できなくなりました。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合は、次のどちらかの操作を行ってください（［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します）。 ユーザーズガイド（PDF）189 ページ「ジドウエラーカイジョ」 • ［印刷可 ］スイッチを押します。 • ジョブキャンセルを行います。 再度印刷するときは、プリンタドライバで印刷品質を［はやい］に設定するか、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げてください。または、メモリを増設してください。
ヨウシコウカン　xxxxx　yyyy	給紙を行おうとした給紙装置（xxxxx）にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズ（yyyy）が異なっています。	［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］に設定されている場合は、以下の 3 つのうち、どれかの操作を行ってください（［ジドウエラーカイジョ］を［スル］にしておくと、一定時間（5 秒）後に、自動的にエラー状態を解除します）。 ユーザーズガイド（PDF）189 ページ「ジドウエラーカイジョ」 • 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットします。［印刷可］スイッチを押して印刷します。 • 用紙を交換しないで ［印刷可］スイッチを押します。セットされている用紙に印刷します。 • ジョブキャンセルを行います。
ヨウシナシ　xxxxx　yyyy	以下のような場合に表示されます。 (1) 印刷のために給紙しようとした給紙装置（xxxxx）に、用紙サイズ（yyyy）がセットされていません。 (2) すべての給紙装置に用紙がセットされていません。	（1）の場合 給紙装置に正しいサイズの用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 （2）の場合 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。

エラーメッセージ	説明	処置
リョウメンインサツ　デキマセン	オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。	操作パネルで設定する［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］によって以下のように異なります。 ユーザーズガイド（PDF）189 ページ「ジドウエラーカイジョ」 • ［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合、［印刷可］スイッチを押します。［印刷可］スイッチを押すと、片面印刷で印刷を再開します。 • ［ジドウエラーカイジョ］が［スル］の場合、一定時間（5 秒）後に片面印刷で印刷を再開します。
リョウメンインサツ　メモリガタリマセン	オプションの両面印刷ユニットで両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため裏面側が印刷できません。この場合、表面側のみ印刷して排紙します。	操作パネルで設定する［プリンタセッテイメニュー］の［ジドウエラーカイジョ］によって以下のように異なります。 ユーザーズガイド（PDF）189 ページ「ジドウエラーカイジョ」 • ［ジドウエラーカイジョ］が［シナイ］の場合、［印刷可］スイッチを押します。［印刷可］スイッチを押すと、裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。 • ［ジドウエラーカイジョ］が［スル］の場合、一定時間（5 秒）後に裏面側のデータが次の用紙の表面に印刷され、排紙されます。
リョウメン　カバーガ　アイテイマス	オプションの両面印刷ユニット装着時、両面ユニットのカバーが開いています。または確実に閉じていません。	オプションの両面印刷ユニットのカバーを確実に閉じます。カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。
リョウメンユニットデ　ヨウシヅマリ	オプションの両面印刷ユニットで用紙詰まりが発生しました。	両面印刷ユニットのカバーを開けて用紙を取り除き、カバーを閉じます。エラー状態が自動的に解除されます。ウォーミングアップを行った後、紙詰まりが発生したページから印刷が再開されます。 本書 59 ページ「用紙が詰まったときは」

エラーメッセージ	説明	処置
リョウメン　ヨウシサイズ　エラー	オプションの両面印刷ユニットで両面印刷時､給紙した用紙と設定されている用紙サイズが異なっています。裏面を印刷後に用紙を排紙し、印刷を停止しました。	正しいサイズの用紙をセットした後で［印刷可］スイッチを押すと、両面印刷を実行します。

リセットとリセットオール

リセット

リセットは、ディスプレイに［リセットシテクダサイ］と表示されたときに行います。現在稼働中のインターフェイスに対して､メモリに保存された印刷データの破棄と､エラーの解除を行います。リセットは、操作パネルの設定モードで実行します。以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）191 ページ「リセット」

ポイント

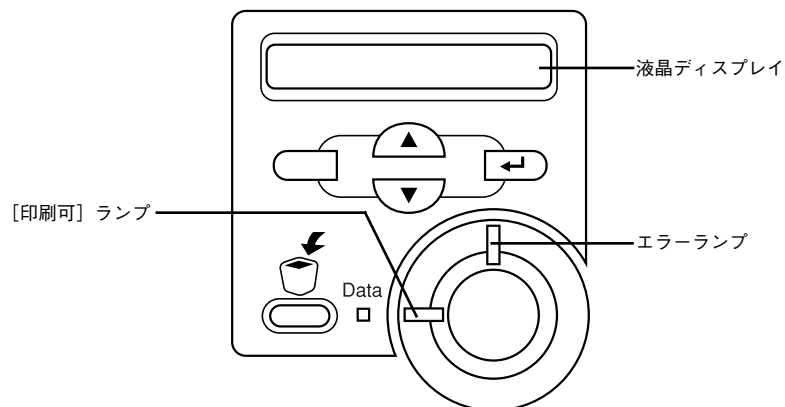
- ［リセットシテクダサイ］と表示された場合に、リセットオールを行わないように注意してください。
- プリンタが印刷データの処理をしているとき、あるいは一部の DOS アプリケーションソフトで印刷中もしくは印刷データ待ちのときにパネル設定を変更すると、［リセットシテクダサイ］と表示されることがあります。このときに正しくリセットを行わないとパネル設定で変更した内容が有効になりません。設定の変更は印刷データ処理終了後、またはリセット後に実行してください。

リセットオール

リセットオールを行うと、プリンタは印刷の中止を行います。プリンタは電源をオン（ I ）にした直後の状態まで初期化され、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存された印刷データを破棄します。リセットオールは、操作パネルの設定モードで実行します。以下のページを参照してください。

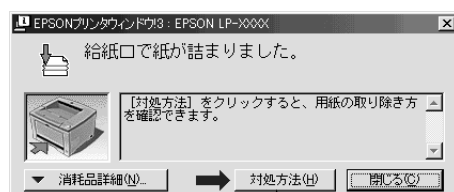
ユーザーズガイド（PDF）191 ページ「リセットオール」

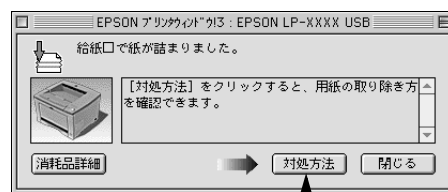
用紙が詰まったときは

紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプが点滅して液晶ディスプレイにメッセージを表示してお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

また、EPSON プリンタウィンドウ !3 が紙詰まりをお知らせします。［対処方法］ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従ってください。

Windows：ユーザーズガイド（PDF）71 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）157 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

Windows：給紙口で詰まった場合

クリックします

Macintosh：給紙口で詰まった場合

クリックします

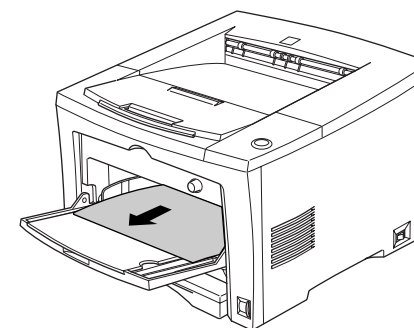
紙詰まりの原因

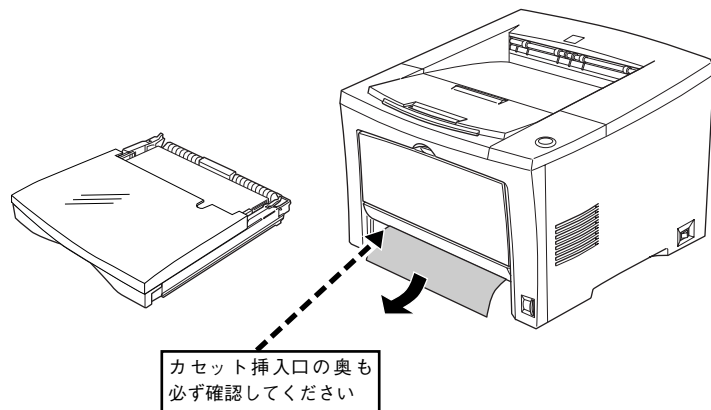
紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙をセットする前によくさばいていない
- 用紙カセットや用紙トレイに用紙が正しくセットされていない
- 用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
  本書 50 ページ「印刷できる用紙の種類」
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している
- 給紙ローラが汚れている
  ユーザーズガイド（PDF）267 ページ「用紙トレイ給紙ローラのクリーニング」

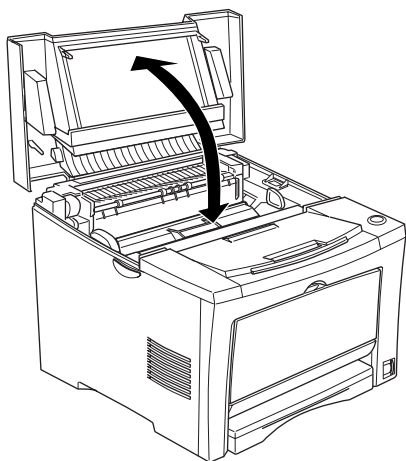
用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。

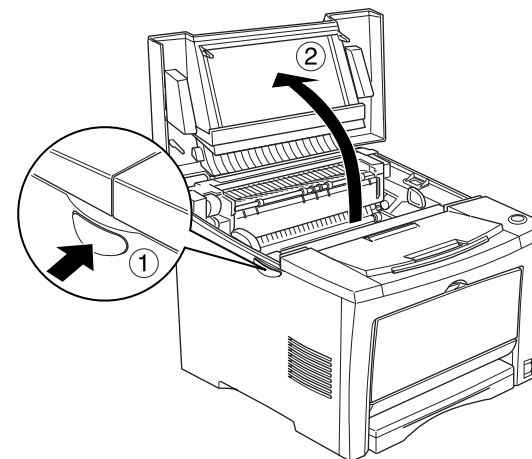
給紙部で用紙が詰まったときは

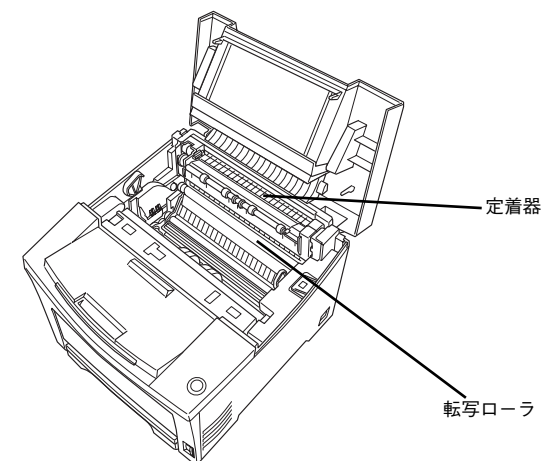
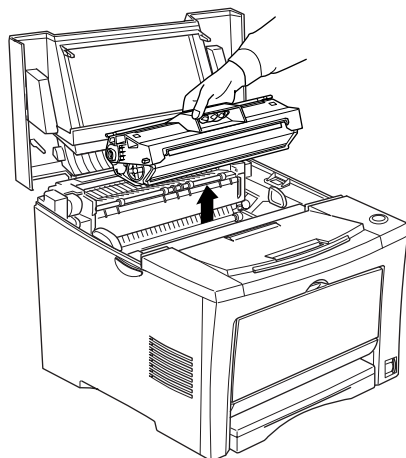
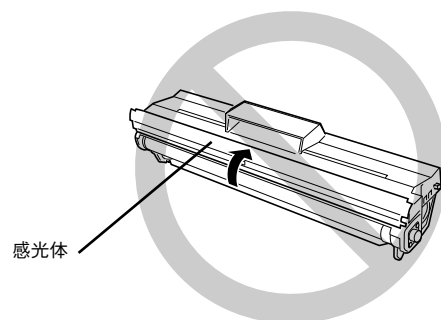
1. **用紙トレイの用紙を取り除き、詰まった用紙があるか確認します。**
   用紙トレイの給紙口で用紙が詰まっているときは、図のように用紙を引き抜きます。

2 **用紙カセットを引き抜き、詰まった用紙があるか確認します。**

カセットユニット内やプリンタ底部で用紙が詰まっているときは、図のように用紙を引き抜きます。

用紙カセットは、残りの用紙がカセットに正しくセットされていることを確認してからプリンタ本体にセットし直します。

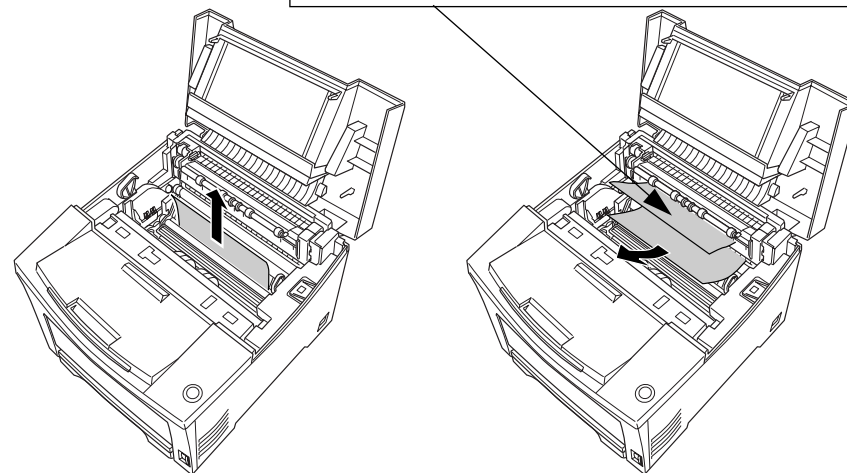
3 **プリンタの上カバーを一旦開閉します。**

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いたあと、プリンタの上カバーを開閉することで解除されます。

プリンタ内部で用紙が詰まったときは

1 **ラッチを押して上カバーを開けます。**

⚠注意 カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- 定着器部分（内部は約 190 度以下と高温のため火傷の原因になります）
- 転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）

② ET カートリッジを取り出します。

- ET カートリッジを取り出してから、詰まった用紙を取り除いてください。ET カートリッジを取り出さずに詰まった用紙を無理に引き出すと、印字不良等の原因になります。
- 感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（青色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

- 取り出した ET カートリッジは、トナーがこぼれないよう、水平な場所へ置いてください。トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。プリンタ内部にトナーがこぼれた場合は、きれいに拭き取ってください。

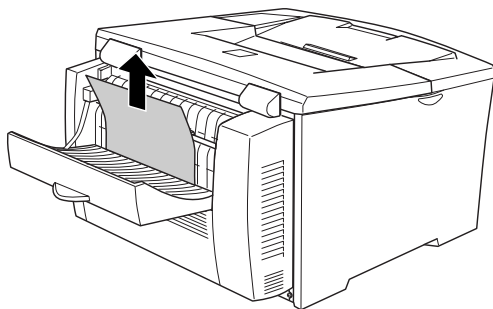
③ 詰まっている用紙を引き抜きます。

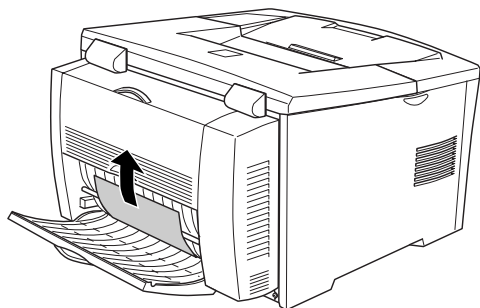
注意
こちら側からは引っ張らないでください。
印刷汚れや用紙の巻き付きの原因となります。

④ ET カートリッジを取り付け、上カバーを閉じます。

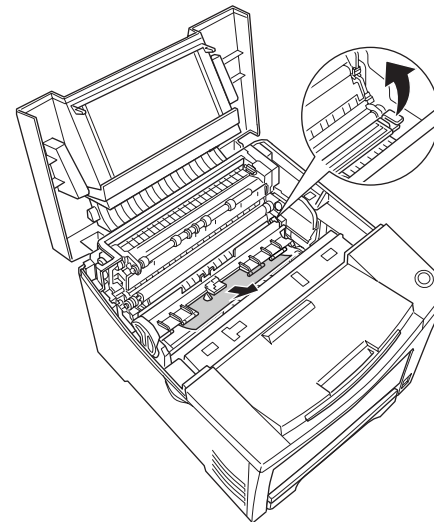
液晶ディスプレイの表示が［ウォームアップ］→［インサツカノウ］へと戻ることを確認します。正常に印刷排紙できなかったページは自動的に再度印刷されます。

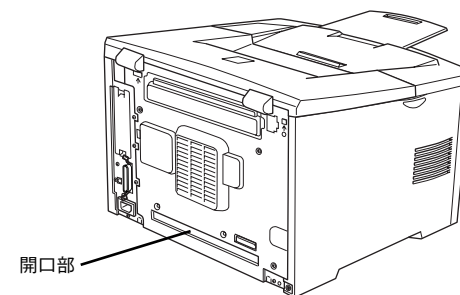
- 用紙トレイや用紙カセットの給紙口から詰まった用紙を引き抜いた場合、用紙を引き抜いた後も液晶ディスプレイに［ヨウシガツマリマシタ］と表示されていることがあります。これは、プリンタの上カバーを開閉しないと紙詰まりのエラーが解除されないためです。プリンタ内部に詰まった紙がなくても、上カバーの開閉を 1 回行ってください。
- 詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先は本書巻末に記載されています。

両面印刷ユニット内で用紙が詰まったときは

1 両面印刷ユニット上カバーを開けて、詰まった用紙を取り除きます。

上カバーを元通りに閉じます。

2 両面印刷ユニット下カバーを開けて、詰まった用紙を取り除きます。

下カバーを元通りに閉じます。

3 ❶ ❷ の手順で詰まった用紙を発見できなかった場合は、プリンタの上カバーを開けてET カートリッジを取り外し、下図のカバーを開けて内部に詰まった用紙があったら取り除きます。

取り外したET カートリッジは元通りに取り付け、上カバーを閉じます。

上記の手順で詰まった用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合は、両面印刷ユニットをプリンタ本体から取り外し、プリンタ本体背面下部の開口部で紙詰まりが発生していないかを確認してください。

用紙が詰まっていた場合は、その用紙を取り除いた後、両面印刷ユニットを元通りに取り付けてください。

☞本書29 ページ「両面印刷ユニットの取り付け」

プリンタソフトウェアの削除方法

ドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows の場合

ここでは、Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ / EPSON プリンタウィンドウ!3/USB デバイスドライバ）を削除する手順を説明します。

EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

1. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

2. Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。

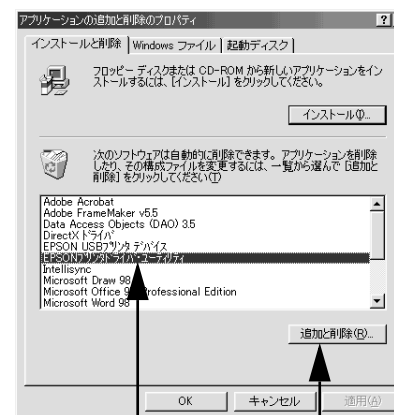
3. ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

4. 削除するドライバを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。

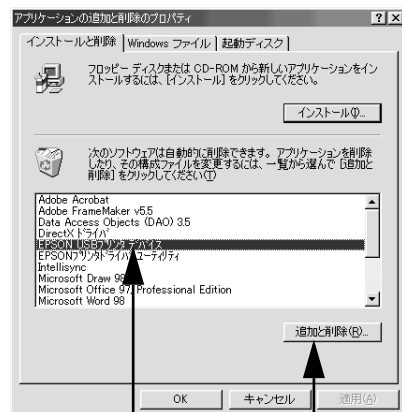
Windows2000 の場合は［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

- **プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合：**

  ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。

  本書 64 ページ「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」

EPSON プリンタウィンドウ !3 のみを削除する場合は、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）116 ページ「プリンタソフトウェアを削除するには」

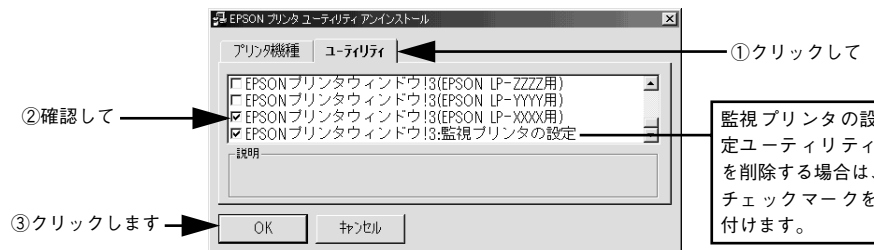
- USB デバイスドライバを削除する場合：
  ［EPSON USB プリンタデバイス］をクリックして、以下のページへ進みます。
  本書 65 ページ「USB デバイスドライバの削除」

- ［EPSON USB プリンタデバイス］は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。
- インストールが不完全なまま終了していると［USB プリンタデバイス］の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［Epusbun.exe］ファイルを実行してください。

①コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
②［エクスプローラ］などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
③［Win9x］フォルダをダブルクリックして開きます。
④［Epusbun.exe］アイコンをダブルクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

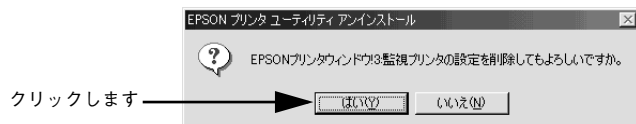
以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。
63 ページ手順 ❹ から続けてください。

5 ［プリンタ機種］タブをクリックし、お使いのプリンタ（LP-8900）のアイコンを選択します。

6 ［ユーティリティ］タブをクリックし、EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-8900 用）にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。

監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ !3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります

7 EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除確認のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。

EPSON プリンタウィンドウ !3（LP-8900 用）の削除が始まります。

監視プリンタの設定ユーティリティを削除する場合は、次の確認メッセージが表示されます。[はい］ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。

8 **プリンタドライバの削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい］ボタンをクリックします。**

プリンタドライバの削除が始まります。

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら［はい］ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを［通常使うプリンタ］として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定します。メッセージが表示されたら、[OK］ボタンをクリックします。

9 **終了のメッセージが表示されたら、[OK］ボタンをクリックします。**

これでプリンタドライバとEPSON プリンタウィンドウ!3の削除(アンインストール)は終了です。

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USB デバイスドライバの削除

Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なドライバです。

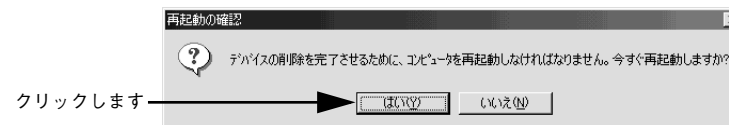
- USB デバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USBデバイスドライバを削除すると、USB接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。
63 ページ手順 4 から続けてください。

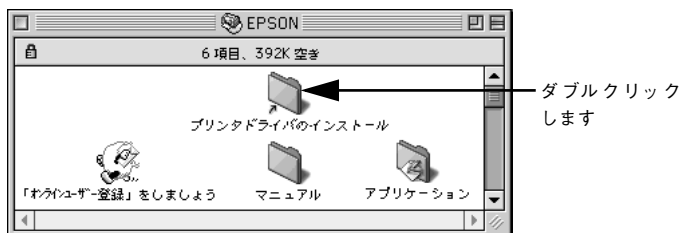
10 **[はい］をクリックします。**

USB デバイスドライバの削除が始まります。

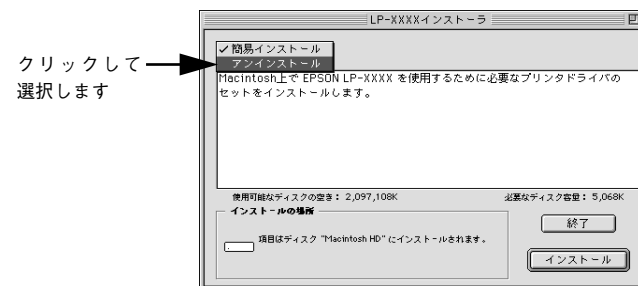
11 **[はい］をクリックします。**

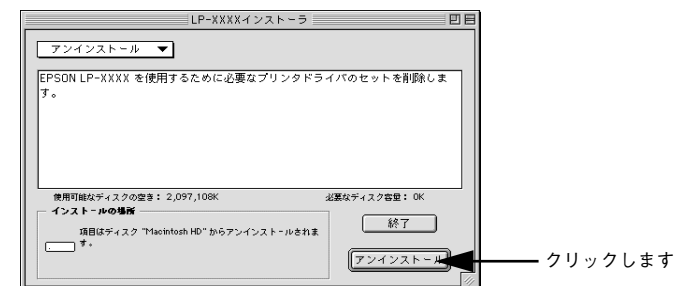
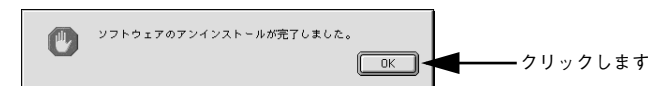
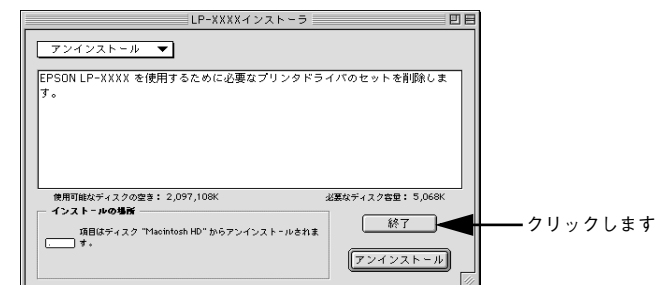
コンピュータが再起動します。

これで USB デバイスドライバの削除は終了です。

Macintosh の場合

1. 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。
2. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。
3. ［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開きます。

4. LP-8900 のインストーラアイコンをダブルクリックします。

5. ［続ける ... ］ボタンをクリックします。

6. 使用許諾契約書の画面が表示されたら［同意］をクリックします。
7. インストーラの画面左上にあるメニューから［アンインストール］を選択します。

8. ［アンインストール］ボタンをクリックします。

   プリンタドライバの削除が始まります。

9. ［OK］ボタンをクリックします。

10. ［終了］ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバの削除は終了です。

プリンタドライバをバージョンアップしたい

プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページからダウンロードできます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ドライバダウンロード

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

ポイント

各種ドライバの最新バージョンについては、エプソン販売（株）のホームページまたは FAX インフォメーションにてご確認ください。ホームページまたは FAX インフォメーションの詳細については、本書巻末にてご案内しております。

インストール手順

ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮[*1] ファイルとなっていますので、次の手順でファイルを解凍[*2]してからインストールしてください。

*1　圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
*2　解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows：本書 63 ページ「Windows の場合」
Macintosh：本書 66 ページ「Macintosh の場合」

1. プリンタドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。

2. ［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行してください。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

付録

電子マニュアルのご案内

本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、以下の電子マニュアルが収録されています。

活用ガイド

コンピュータの画面でご覧いただくガイダンスです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っていると便利な情報が掲載されています。

ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。ユーザーズガイドに掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

本書 72 ページ「ユーザーズガイド（PDF）のもくじ」

ユーザーズガイドは、PDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されております。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」というソフトウェアが必要です。本製品に添付されている CD-ROM には Acrobat Reader も収録されています。ユーザーズガイド（PDF）の見方については、以下のページを参照してください。

本書 69 ページ「電子マニュアルの見方」

電子マニュアルの見方

本製品に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「活用ガイド」と「ユーザーズガイド」の使い方について説明します。

ポイント

ユーザーズガイドはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、ユーザーズガイド（PDF）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

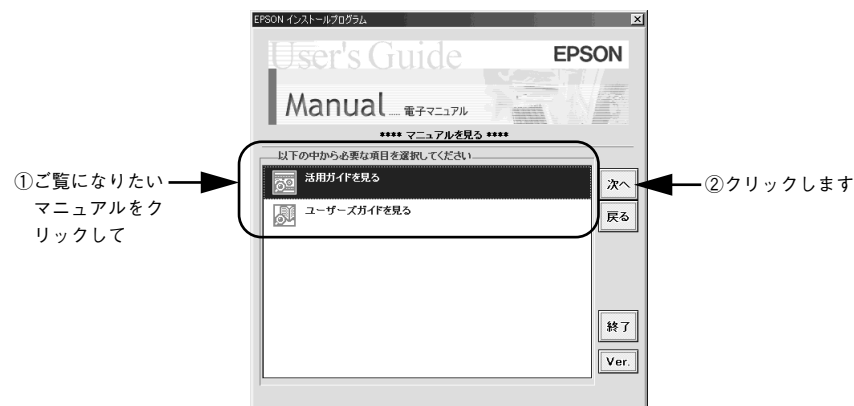
Windows での見方

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。Acrobat Reader がインストールされていない場合は、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 内の MANUAL¥ACROREAD に収録されているインストーラを実行して、Acrobat Reader をインストールしてから以下の手順でご覧ください。

1. **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

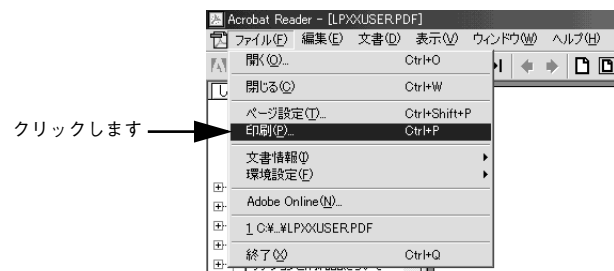
2. **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして［次へ］をクリックします。**

3. **下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。**

4. **［マニュアルを見る］メニューの［活用ガイドを見る］または［ユーザーズガイドを見る］をクリックして［次へ］をクリックします。**

- ［活用ガイドを見る］を選択した場合は、活用ガイドが開きます。
- ［ユーザーズガイドを見る］を選択した場合は、5 へ進んでください。

5. **［ユーザーズガイド］をクリックして［表示］をクリックします。**
   Acrobat Reader が起動して、ユーザーズガイドが表示されます。印刷してご覧になりたい場合は、さらに次の 6 へ進んでください。

6. **プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。**

❼ ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックします。

❽ ［用紙サイズに合わせる］がチェックされていることを確認して、［プロパティ］をクリックします。

❾ ［レイアウト］タブをクリックして［割り付け］のチェックボックスにチェックを付けます。

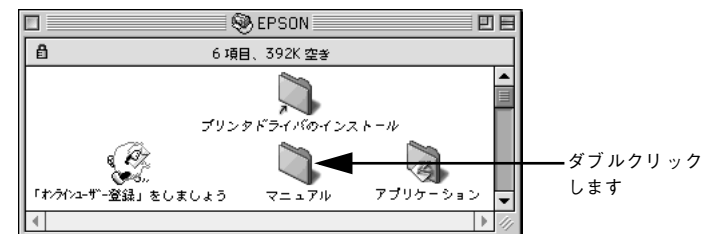
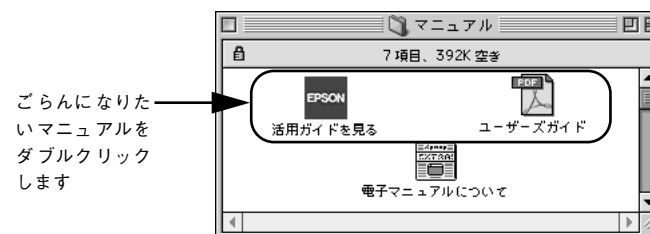
ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 面割り付けをすることで見やすいサイズで印刷することができます。

❿ ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じて印刷を実行します。

Macintosh での見方

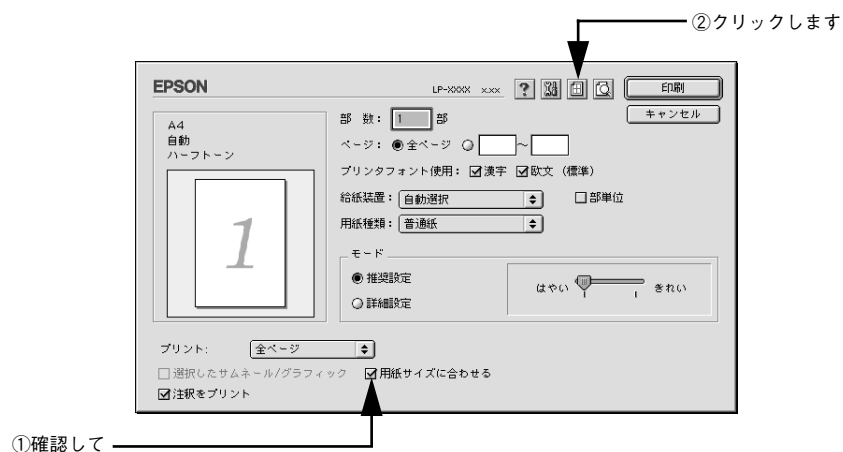
ご利用の Macintosh に Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。Acrobat Reader がインストールされていない場合は、最初に［マニュアル］フォルダ内の［Acrobat Reader］フォルダをダブルクリックして開き、［Installer］アイコンをダブルクリックしてインストールを実行してください。インストールは画面の表示に従ってください。

❶ Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。

❷ ［マニュアル］フォルダをダブルクリックします。

❸ ［活用ガイドを見る］または［ユーザーズガイド］をダブルクリックします。

- ［活用ガイドを見る］を選択した場合は、活用ガイドが開きます。
- ［ユーザーズガイド］を選択した場合は、Acrobat Reader が起動して、ユーザーズガイドが表示されます。印刷してご覧になりたい場合は、❹ へ進んでください。

4 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。

5 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

6 ［用紙サイズに合わせる］がチェックされていることを確認して、［レイアウト］アイコンをクリックします。

7 ［割り付け］チェックボックスにチェックを付けて［OK］ボタンをクリックします。

ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 面割り付けをすることで見やすいサイズで印刷することができます。

8 ［印刷］ボタンをクリックして印刷を実行します。

ユーザーズガイド（PDF）のもくじ

使用可能な用紙と給紙方法

Windows プリンタドライバの機能と関連情報

Macintosh プリンタドライバの機能と関連情報

操作パネルからの設定

添付されているフォントについて

オプションと消耗品について

プリンタのメンテナンス

困ったときは

付録

DOS 環境でお使いのお客様へ

本機を DOS アプリケーションソフトで使用する場合、プリンタドライバをインストールする必要はありません。

プリンタ機種名の選択

DOS アプリケーションソフトの場合、お使いのアプリケーションソフト上でプリンタの機種名を選択することにより、そのプリンタが使用可能になります。設定項目の名称や設定方法は、ご使用のアプリケーションソフトによっても異なりますが、多くの場合［プリンタ名の選択・設定］、［プリンタ設定］などの項目でプリンタ名を指定するようになっています。詳しくはお使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

ポイント

不適切なプリンタ機種名を選択した場合や、他のプリンタドライバで代用する場合は、本機の機能を 100%利用できない場合があります。また、プリンタの初期設定（購入時の設定のまま）で正しく印刷されない場合、操作パネルの設定を変更することによって対応することが可能です。

国内版アプリケーションソフトを使用する場合

1. **DOS アプリケーションソフトを起動します。**

2. **DOS アプリケーションソフトを操作して、プリンタの機種名を設定する画面を表示します。**
   使用している DOS アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して実行してください。

3. **お使いのプリンタの機種名を選択します。**
   お使いのプリンタの機種名がない場合は、次の優先順位で機種名を指定します。

- ESC/Page プリンタが選択できる場合

1	LP-8600FX/8600F/8400FX/8400F/8300F/8700/8100/9400/2200
2	LP-9600S/9600/9300/9200SX/9200S/9200
3	LP-8600/8400/8300S/8300/8200
4	LP-9000
5	LP-1900/1800/1700S/1700/800
6	LP-1600
7	LP-8000/8000S/8000SE/8000SX
8	LP-8500
9	ESC/Page
10	LP-1500/1500S/2000/3000
11	LP-7000/7000G

- ESC/Page プリンタが選択できない場合

1	ESC/P-24-J84 *1,*2
2	VP-1000/4800/3000 *1,*2
3	ESC/P-24-J83 *1,*2
4	VP-135K/130K *1,*2
5	上記プリンタが見つからない場合は、PC-PR201H などのプリンタを選択します。*1,*3

*1 1 行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を 22mm にしてください。
半角の記号がカタカナになる場合は、文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。
*2 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードを ESC/P にしてください。
*3 PC-PR201H を選択した場合、プリンタモードはESC/PS でなければ印刷できません。

ポイント

［プリンタモード］は、基本的に［ジドウ］（購入時設定のまま）で使用してください。画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されない場合に限り変更してください。

海外版アプリケーションソフトを使用する場合

海外版アプリケーションソフトを使用する場合は、次の優先順位でプリンタ名を選択します。

1	LQ-850/1050
2	LQ-510/1010
3	LQ-800/1000
4	LQ-1500

- 画面とは違う文字を印刷するなど、正しく印刷されないときは、プリンタモードを ESC/P モードにしてください。
- 半角の記号がカタカナになる場合は、文字コード表を拡張グラフィックスにしてください。
  ユーザーズガイド（PDF）196 ページ「モジコード」
- 1 行目の印刷位置が上すぎる場合は、プリンタの給紙位置の設定を 22mm にしてください。
  ユーザーズガイド（PDF）196 ページ「キュウシイチ」
- アプリケーションソフトに関するお問い合わせはアプリケーションソフトの販売元または開発元にお問い合わせください。

印刷の手順

1 レイアウトを指定して、文書を作成します。

文書を作成する前に、まず作成する文書のレイアウト（用紙サイズや向きなど）をアプリケーションソフト上で指定します。アプリケーションソフトによって手順が異なりますので、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

2 印刷の設定をします。

印刷する用紙サイズや向きや給紙装置などを、アプリケーションソフト上で設定します。

アプリケーションソフトで設定できないときは、操作パネルでプリンタの設定を変更します。

- 印刷前に必ず設定する項目：給紙方法、用紙サイズ、用紙方向
- 必要に応じて設定する項目：コピー枚数、縮小、解像度

3 印刷を実行します。

アプリケーションソフトから印刷を実行します。

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ドライバダウンロード

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間 FAX でお引き出しいただけます。
FAX付属の電話機(プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種)からおかけください。

FAX 番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容	製品情報（カタログ、機能概要） 技術情報（Q&A 他） パソコンスクール、サービスセンター情報など

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

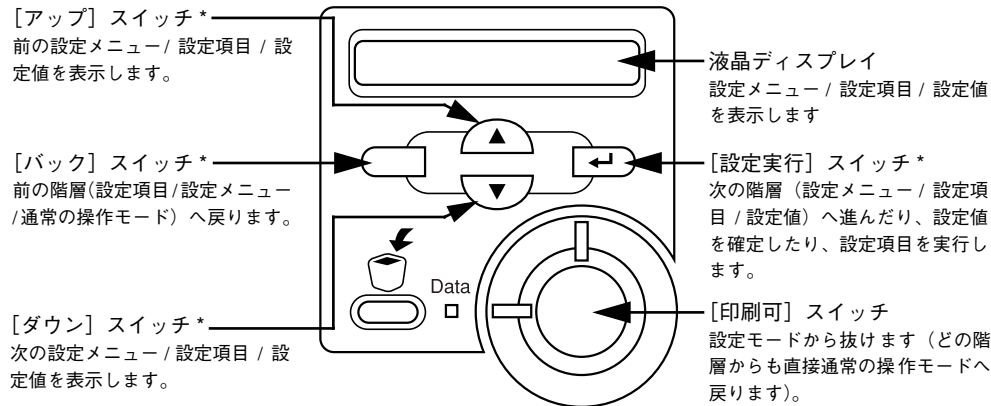
- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください。）
  受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間：9：00 ～ 17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	● 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 ● 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 ● 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	● 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 ● 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 ● 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		● お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 ● 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込 / 送付修理		● 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		● 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 ● 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 ＋ 修理代）

操作パネル設定モード一覧表

操作方法、設定内容、機能について詳しくはユーザーズガイドを参照してください。
☞ ユーザーズガイド（PDF）171 ページ「操作パネルからの設定」

* どのスイッチを押しても、設定モードに入ります。

- 以下の一覧表で設定値の欄に「－」と記載している設定項目には、変更する設定値がありません。[設定実行] スイッチを押すと、各項目の設定を表示または印刷したり、機能を実行します。
- プリンタに装着していないオプション用の設定は表示されません。

□ で表示された項目は、プリンタドライバで設定可能な項目です。この項目の設定は、プリンタドライバの設定が優先されます。

設定メニュー	設定項目	設定値
プリンタジョウホウメニュー	ステータスシート	－
	I/F カードジョウホウ*1	－
	トナーザンリョウ	－
	ノベインサツマイスウ	－
キュウシソウチメニュー	トレイヨウシサイズ*2	A4（初期設定）、A3、A5、B4、B5、ハガキ、W ハガキ（往復ハガキ）、LT（Letter）、HLT（Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0、ヨウ4、チョウ3、カク 2
	カセット 1 ヨウシサイズ*3	－
	カセット 2 ヨウシサイズ*3	－
	カセット 3 ヨウシサイズ*3	－
	トレイタイプ	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ、OHP シート、ラベル
	カセット 1 タイプ	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 2 タイプ*4	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
	カセット 3 タイプ*4	フツウシ（初期設定）、レターヘッド、サイセイシ、イロツキ
プリンタモードメニュー	パラレル	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
	USB	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page
	I/F カード*1	ジドウ（初期設定）、ESC/PS、ESC/P、ESC/Page

設定メニュー	設定項目	設定値
インサツメニュー	ページサイズ	ジドウ（初期設定）、A4、A3、A5、B4、B5、ハガキ、W ハガキ（往復ハガキ）、LT（Letter）、HLT （Half Letter）、LGL（Legal）、GLT（Government Letter）、GLG（Government Legal）、B（Ledger）、EXE（Executive）、F4、ヨウ 0、ヨウ 4、チョウ 3、カク 2
	ヨウシホウコウ	タテ（初期設定）、ヨコ
	カイゾウド	ハヤイ（初期設定）、キレイ
	RIT	ON（初期設定）、OFF
	トナーセーブ	シナイ（初期設定）、スル
	インサツノウドレベル	1 ～ 5（初期設定 3）
	シュクショウ	OFF（初期設定）、80%
	イメージホセイ	1（初期設定）、2
	ウエオフセット	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	ヒダリオフセット	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	ウエオフセット B[*5]	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
	ヒダリオフセット B[*5]	-30.0 ～ 30.0mm（初期設定 0mm）
プリンタセッテイメニュー	ヒョウジゲンゴ	ニホンゴ（初期設定）、English
	セツデンジカン	5 フン（初期設定）、15 フン、30 プン、60 プン、120 プン
	I/F タイムアウト	20～600 ビョウ（初期設定60ビョウ）
	キュウシグチ	ジドウ（初期設定）、トレイ、カセット 1、カセット 2[*4]、カセット 3[*4]
	トレイユウセン	シナイ（初期設定）、スル
	コピーマイスウ	1 ～ 999（初期設定 1）
	リョウメンインサツ[*5]	OFF（初期設定）、ON
	トジホウコウ[*5]	ロングエッジ（初期設定）、ショートエッジ
	カミシュ	フツウ（初期設定）、アツガミ、OHP シート
	ハクシセツヤク	スル（初期設定）、シナイ
	ジドウハイシ	スル（初期設定）、シナイ
	ヨウシサイズフリー	OFF（初期設定）、ON
	ジドウエラーカイジョ	シナイ（初期設定）、スル
	ページエラーカイヒ	OFF（初期設定）、ON
	トナーコウカンエラーヒョウジ	シナイ（初期設定）、スル
	LCD コントラスト	0 ～ 15（初期設定 7）

設定メニュー	設定項目	設定値
リセットメニュー	ワーニングクリア	ー
	リセット	ー
	リセットオール	ー
	セッテイショキカ	ー
パラレル I/F セッテイメニュー	パラレル I/F[*6]	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	ACK ハバ[*6]	ミジカイ（初期設定）、ヒョウジュン
	ソウホウコウ[*6]	ECP（初期設定）、OFF、ニブル
	ジュシンバッファ[*6]	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
USB I/F セッテイメニュー	USB I/F[*6]	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	ジュシンバッファ[*6]	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ
I/F カードセッテイメニュー[*1]	I/F カード[*6]	ツカウ（初期設定）、ツカワナイ
	I/F カードセッテイ[*7]	シナイ（初期設定）、スル
	IP アドレスセッテイ[*8]	パネル（初期設定）、ジドウ、PING
	IP Byte 1[*8]	0 ～ 255（初期設定 192）
	IP Byte 2[*8]	0 ～ 255（初期設定 168）
	IP Byte 3[*8]	0 ～ 255（初期設定 192）
	IP Byte 4[*8]	0 ～ 255（初期設定 168）
	SM Byte 1[*8]	0 ～ 255（初期設定：255）
	SM Byte 2[*8]	0 ～ 255（初期設定：255）
	SM Byte 3[*8]	0 ～ 255（初期設定：255）
	SM Byte 4[*8]	0 ～ 255（初期設定：0）
	GW Byte 1[*8]	0 ～ 255（初期設定 255）
	GW Byte 2[*8]	0 ～ 255（初期設定 255）
	GW Byte 3[*8]	0 ～ 255（初期設定 255）
	GW Byte 4[*8]	0 ～ 255（初期設定 255）
	NetWare[*8]	ON（初期設定）、OFF
	AppleTalk[*8]	ON（初期設定）、OFF
	NetBEUI[*8]	ON（初期設定）、OFF
	I/F カードショキカ[*8]	ー
	ジュシンバッファ[*6]	ヒョウジュン（初期設定）、サイダイ、サイショウ

設定メニュー	設定項目	設定値
ESC/PS カンキョウメニュー	レンゾクシ	OFF（初期設定）、F15 → B4 ヨコ、F15 → A4 ヨコ、F10 → A4 タテ
	モジコード	カタカナ（初期設定）、グラフィック
	キュウシイチ	8.5mm（初期設定）、22mm
	カッコクモジ	ニホン（初期設定）、アメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン
	ゼロ	0（初期設定）、Ø
	ヨウシイチ	ヒダリ（初期設定）、チュウオウ、チュウオウ -5、チュウオウ +5
	ミギマージン	ヨウシハバ（初期設定）、136 ケタ
	カンジショタイ	ミンチョウ（初期設定）、ゴシック
ESC/Page カンキョウメニュー	フッキカイギョウ	スル（初期設定）、シナイ
	カイページ	スル（初期設定）、シナイ
	CR	CR ノミ（初期設定）、CR+LF
	LF	CR+LF（初期設定）、LF ノミ
	FF	CR+FF（初期設定）、FF ノミ
	エラーコード	OFF（初期設定）、ON
	フォントタイプ	1（初期設定）、2、3

*1　オプションのインターフェイスカード装着時のみ表示されます。
*2　設定する用紙サイズの表示が［トレイ紙サイズ］スイッチにない場合は、スイッチを［パネルで設定］に設定して、操作パネルで設定する必要があります。
*3　プリンタが自動検知した用紙サイズを設定値として表示します。なお、［カセット２～３ヨウシサイズ］は、オプションのカセットユニット装着時のみ表示されます。
*4　オプションのカセットユニット装着時のみ表示されます。
*5　オプションの両面印刷ユニット装着時のみ表示されます。
*6　設定を変更した場合は、プリンタの電源を一旦オフにして、再度オンにする必要があります（電源再投入後に、設定が有効となります）。
*7　設定が可能なインターフェイスカードの装着時のみ表示されます。
*8　［I/F カードセッテイ］を［スル］に設定すると、設定が表示されて変更できるようになります。

ESC/PageおよびESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
IBM PC、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueTypeはApple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法　第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法 第1条、第2条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネットFAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00〜17:30 月〜金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、（042）511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日 9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570−090−090 【受付時間】月〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日〜金曜日9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30〜20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00〜20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055 【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00 土日祝日10:00〜17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月〜金曜日 9:00〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター：042-585-8580
購入ガイドインフォメーション：042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221−7911 東京（042）585−8500 名古屋（052）202−9532 大阪（06）6397−4359 福岡（092）452−3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp
またはフリーコール 0120−251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 7（B）

LP-8900

スタートアップガイド

EPSON

Printed in XXXXX XX.XX-XX